仙台市文化財調査報告書第224集

年　報　18

平成9年3月

仙台市教育委員会

仙台市文化財調査報告書第224集

年　報　18

平成9年3月

仙台市教育委員会

表紙写真：地底の森ミュージアム　地下展示室

序　　文

目まぐるしいほどの変化を経ながら、わが仙台市は近年、目覚ましい発展をとげ、21世紀に向けて大きく飛躍の道を歩んでいることは、市民一人一人の誇りでもあり、市政に携わっているものとして大変喜ばしいかぎりです。

将来の都市像として、「歴史と伝統に培われた風土を大切にすること」を基本的な視点の一つとしておりますが、この歴史と伝統こそ文化財の本質であります。教育委員会では、市内にのこる貴重な文化財を保護し、後世に伝えるとともに、市民生活の中で親しんで頂けるよう、様々な角度から事業の推進に取り組んで参りました。

保護管理事業では、今回新たに仏像の中から、太白区茂庭の大梅寺の木造雲居希膺坐像と青葉区八幡町の大崎八幡神社の木造大元帥明王立像の２件を市指定文化財として指定いたしました。また、重要なものを指定する指定文化財に加え、特に保存の望ましいものを幅広く登録する登録文化財制度により、有形文化財（仏像）として新たに11件を登録いたしました。普及啓発事業では、文化財めぐり、文化財講演会、文化財展、民俗芸能のつどい等、多彩な市民参加行事を実施し、いずれもご好評頂きましたことは主催者として喜びに堪えません。埋蔵文化財の発掘調査事業につきましても多くの皆様のご協力とご支援を頂きながら36件の野外調査・室内整理を行って参りました。郡山遺跡では、Ⅱ期官衙の政庁西側の建物群、富沢駅周辺土地区画整理地内の大野田古墳群では大形の前方後円墳、原遺跡では円墳群とともに県内初の埴輪棺墓が発見されるなど、多くの新しい事実が判明し、学会でも話題をよぶ大きな成果を得た調査も含まれております。また、平成８年３月に竣工致しました地底の森ミュージアムの建物周囲には２万年前の植生を復元した「氷河期の森」が完成し、11月２日併せて開館致しました。新しい形の遺跡保存公開施設として注目を集め、市民の皆様にもご好評を得ておりますことは誠に喜ばしい限りであります。

今後とも文化財保護行政に対しまして、市民の皆様のご支援とご助言を賜りますようお願い申し上げ、刊行のご挨拶といたします。

平成９年３月

仙台市教育委員会

教育長　**堀　籠　克　彦**

目　　次

序　文
目　次
例　言
Ⅰ　文化財の保護管理……1
Ⅱ　文化財の普及啓発……3
Ⅲ　埋蔵文化財の調査……7
Ⅳ　指定文化財及び登録文化財一覧……23
職 員 録
仙台市文化財調査報告書刊行目録

例　　言

1．本書は仙台市教育委員会生涯学習部文化財課が、平成8年度に実施した保護管理・普及啓発・埋蔵文化財調査の各事業に関する年度報告書である。
2．本書の地形図は、建設省国土地理院発行五万分の一「仙台」の一部を使用した。
3．執筆は各担当が行い、編集は全員の協力のもとに木村浩二が行った。

Ⅰ　文化財の保護管理

(1)　文化財の指定

仙台市文化財保護委員会の答申を受けて平成９年３月25日付で新たに仏像２件を仙台市指定有形文化財に指定した。

①　有形文化財（仏像）

木造雲居希膺坐像　　１軀　　大梅寺　臨済宗妙心寺派

仙台市太白区茂庭字綱木裏山４

雲居希膺坐像は、太白区茂庭の大梅寺境内の白鹿堂に安置されている。

大梅寺は、慶安３年（1650）に伊達忠宗によって創建され、雲居が開山したとされており、雲居の隠居所として造営されたものである。雲居は万治２年（1659）78才で没し、大梅寺背後の蕃山山頂に埋葬された。

像は講座台に坐した形の半身像である。彩色の剥落した部分もあるが、全体的に保存状態は良い。像の形状は、寄木造、玉眼、彩色で像高は127.5㎝である。払子（ほっす）を持っていたと思われるが現在は失われている。元禄期（1688～1704）頃の作と考えられ、同期の肖像彫刻として貴重である。

②　有形文化財（仏像）

木造大元帥明王立像　厨子入　　１軀　　大崎八幡神社

仙台市青葉区八幡町四丁目６－１

大元帥明王立像は、青葉区八幡町の大崎八幡神社境内の大元堂内陣に安置されている。

この像は、厨子扉内側の墨書銘によると、仙台藩５代藩主吉村の命により享保４年（1719）に江戸の真福寺で開眼供養されたことが知られ、当時江戸で名の知れた仏師の作と考えられる。

大元帥像は外敵降伏や兵乱・賊難を鎮圧するために修する大元帥法の本尊として祀られる。大崎八幡神社は仙台城下西北方鎮護のために勧請されたものであり、その境内に大元堂を建立し本像を祀った吉村の意図がうかがわれる。

像の形状は、寄木造、玉眼、彩色で、像高は65㎝である。像は五面八臂であらわされ、二邪鬼を踏む。これは大元帥法を伝えた常暁とゆかりのある奈良秋篠寺に伝わる画像に依って作られた比較的正当な像容であるといえる。

なお大元帥の肉身は本来は黒青色であらわされるが、本像は赤色であらわされている。持物の多くは失われている。江戸中期の密教像を代表する作として貴重である。

木造　雲居希膺坐像

木造　大元帥明王立像

(2)　文化財の登録

仙台市教育委員会では、平成７年度から仙台市文化財保護条例を改正し、文化財のうち重要なものを指定する指定文化財制度に加え、保護の充実を図るため市内の文化財で特に保存の望ましいものを幅広く登録する登録文

化財制度を発足させた。仙台市文化財保護委員会の意見を聴き、１月に新登録文化財として登録有形文化財（仏像）11件を登録した。

登録有形文化財（彫刻）

1	十一面観音菩薩立像	1軀	宮城野区燕沢(善応寺)	7	五大明王像	5軀	青葉区東照宮(仙岳院)
2	毘沙門天立像	1軀	宮城野区燕沢(善応寺)	8	馬頭観音菩薩坐像	1軀	青葉区東照宮(仙岳院)
3	阿弥陀如来坐像	1軀	青葉区新坂(昌繁寺)	9	宝冠阿弥陀如来坐像	1軀	青葉区東照宮(仙岳院)
4	釈迦三尊坐像	3軀	青葉区東照宮(仙岳院)	10	日光・月光菩薩立像	2軀	若林区木ノ下(陸奥国分寺)
5	阿弥陀如来坐像	1軀	青葉区東照宮(仙岳院)	11	釈迦如来坐像	1軀	若林区新寺(大林寺)
6	薬師三尊十二神将立像	15軀	青葉区東照宮(仙岳院)				

(3) 仙台市文化財保護委員会

平成８年度は、仙台市文化財保護委員会の定例会を６回開催した。

日　程	議　　題
４月16日	(1) 平成７年度文化財課事業報告について (2) 平成８年度文化財課事業計画について
６月25日	(1) 仙台市登録有形文化財候補（仏像）の検討について
８月27日	(1) 石巻市門脇町伝『残月亭』現地視察
10月22日	(1) 仙台市登録有形文化財（仏像）の検討について (2) 『残月亭』について (3) 富沢遺跡保存館現地視察
12月17日	(1) 仙台市登録有形文化財の登録について (2) 仙台市指定有形文化財の候補について
２月６日	(1) 仙台市指定有形文化財の新指定について (2) 平成８年度発掘調査概要報告

(4) 補助事業

① 陸奥国分寺跡及び陸奥国分尼寺跡買上

史跡の保護活用を図るため、陸奥国分寺跡地内の土地２件（1,082.58㎡）、陸奥国分尼寺跡地内の土地１件（381.62㎡）を公有化した。

② 有形文化財補助

指定文化財の保存修理のため次の事業に対して補助を実施した。

- 大崎八幡神社管理事業（社殿漆塗修理、防災設備保守点検）
- 東照宮管理事業（透塀漆塗修理、防災設備保守点検）
- 陸奥国分寺薬師堂管理事業（防蟻処理、防災設備保守点検）
- 陸奥国分寺薬師堂防災施設整備事業（自動火災報知機、放水銃、避雷針設置）（７・８年度継続）

③ 無形文化財補助

伝統的な工芸技術である宮城県指定無形文化財「精好仙台平技術」の保持事業に対し補助を実施した。

④ 無形民俗文化財補助

民俗芸能の後継者養成等の保持事業及び大道具製作補修事業に対し補助を実施した。

・民俗芸能保持事業補助

秋保（湯元、長袋、馬場）の田植踊、大崎八幡神社の能神楽、愛子の田植踊、大倉の役人田植踊、新川の田植踊、芋沢の田植踊、下倉の田植踊、川前の鹿踊・剣舞、野口の鹿踊、滝原の顕拝、福岡の鹿踊・剣舞、馬場愛宕神社神楽、上谷刈の鹿踊・剣舞、大沢の田植踊、榊流青麻神楽、生出森八幡神楽　　計18団体

・大道具等製作補修補助

芋沢の田植踊、川前の鹿踊・剣舞

(5) 文化財の管理

① 史跡等の維持管理

遠見塚古墳、陸奥国分寺跡、陸奥国分尼寺跡、山田上ノ台遺跡、三沢初子の墓など、松森焔硝蔵跡等について、定期的に除草清掃を実施した。

② 史跡等の現状変更

現状変更の内容としては、史跡陸奥国分寺跡（木ノ下公園）の遊具の改善・カーブミラーの建替、史跡経ヶ峯伊達家墓所の歩道整備・順路サインの設置、天然記念物泉ヶ岳のミズバショウほか湿性植物群生地の木道改修工事、特別天然記念物カモシカの滅失７件などであった。

③ 文化財防火デー

第43回文化財防火デーに際し、１月26日を中心に仙台市消防局と連携して、管轄消防署による指定建造物の特別査察や、地域住民等の協力を得て、防災訓練等を実施した。

④ 伝統工芸新作展

地域の伝統工芸作家の保護育成のため、伝統工芸新作展を宮城県教育委員会等と共催した。

Ⅱ　文化財の普及啓発

市民の文化財に対する理解と認識を深め、文化財保護思想の啓発を図るため次の事業を実施した。

(1) 説明板の設置

名称		種別	設置場所
説明板	モクリコクリの碑（２基）	新設	青葉区八幡５丁目１－８
	日向古碑群	新設	太白区柳生５丁目
	北目城跡	新設	太白区郡山
	五本松窯跡群	再建	青葉区台原森林公園
	善応寺横穴墓群	再建	宮城野区燕沢２丁目３－１
	良覚院丁庭園	再建	青葉区片平

(2) 文化財パンフレット等の発行

① 「広報文化財」第55号、第56号、第57号　　各13,000部

② 文化財パンフレット第38集　「ひと・文字・くらし」　　5,000部

(3) 文化財めぐり

テーマ：「仙台の歴史を文化財から辿る」　平成８年９月14日㈯

行　先：陸奥国分寺跡

東光寺、岩切城跡

(4)　歴史と文化財ガイドボランティア養成講座

新寺小路地区の歴史的・文化的資源をガイドするボランティアの養成講座を中央市民センターの共催で開講した。

月　日	内　　容	講　　師
10月19日	ボランティアガイドの心構え	生涯学習課 生涯学習係長　　佐　藤　敏　国
10月26日	仏画と仏像の見方	東北大学教授　　有　賀　祥　隆
11月２日	新寺小路の名木と古木	宮城環境保全研究所 樹木医　　三　嶋　久　志
11月９日	新寺小路の歴史と史跡	郷土史家　　逸　見　英　夫
11月16日	古建築の見方	東北大学名誉教授　　佐　藤　　巧

(5)　第11回民俗芸能のつどい

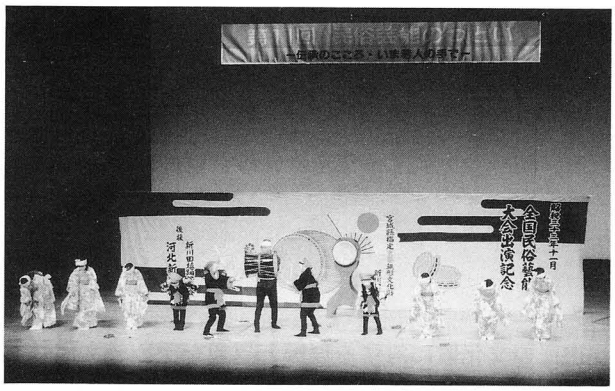
－伝承のこころ・いま若人の手で－　平成９年２月23日(日)　仙台市青年文化センター　シアターホール

出　演：川前の鹿踊・剣舞、木下白山神社丹波神楽、福岡小学校の鹿踊・剣舞、新川の田植踊、岩崎鬼剣舞

解　説：千葉　雄市　　仙台市文化財保護委員会委員

民俗芸能の記録保存のため、「第11回民俗芸能のつどい」のビデオ撮影を実施した。

福岡小学校の剣舞



新川の田植踊

(6)　夏休み親子縄文体験

今年度は「夏休み親子縄文体験」として夏休みの体験行事を実施した。第１日目は、高砂埋蔵文化財整理室を会場として７月20日(土)に土器作りを体験してもらい、第２日目は、国見収蔵庫脇のグラウンドで８月19日(土)に土器焼きを実施した。参加者は市内に住む小学６年生の親子23組である。

夏休み親子縄文体験（土器つくり）

夏休み親子縄文体験（土器焼き）

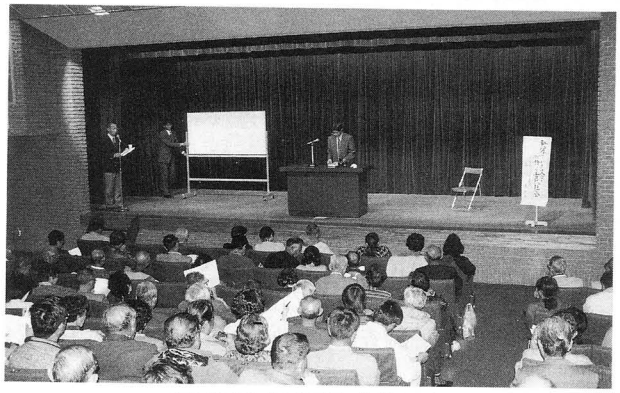
(7) 第25回文化財展「ひと・文字・くらし—奈良・平安時代の仙台」

時代展シリーズの6回目である今回は、奈良・平安時代の文字資料にスポットを当て12月3日～12月15日まで、「ひと・文字・くらし—奈良・平安時代の仙台」と題して仙台市博物館ギャラリーを会場として実施した。土器や瓦、木片などに記された文字の持つ意味・性格などについてパネルや遺物を通して市民の方々に理解していただいた。また、赤外線カメラを設置し、見えにくい墨痕などを実際に見るやり方を見学していただいた。期間中約1200人の入場があった。

第25回文化財展

(8) 第25回文化財展記念講演会

文化財展の開催にあわせて、期間中の12月8日(日)に仙台布博物館ホールにおいて国立歴史民俗博物館教授平川南氏をお迎えして行った。「発掘された文字が語る古代社会」と題して約2時間にわたる講演であった。約220名の市民が来場し熱心に聞き入っていた。



第25回文化財展記念講演会

(9) 第26回文化財展「発掘この一年」

2月22(土)から2月25日(火)までの4日間電力ビルグリーンプラザコミュニティーパークにおいて実施した。本年度調査の行われた遺跡のうち主な9遺跡30地点の調査成果について写真パネル34枚を展示した。来場者には、本年度の調査成果が特集されている、広報文化財第57号を展示パンフレットとして配布した。

(10) 遺跡見学会・発掘体験学習

遺跡の発掘調査現場を見学してもらう遺跡見学会や、実際に発掘調査を体験してもらう発掘体験学習を、学校、市民センター等を対象に実施した。

遺跡見学会	6月7日	燕沢遺跡	燕沢小学校
	6月26日	富沢遺跡	長町南小学校
	8月21日	郡山遺跡	八本松小学校
	9月25日	富沢遺跡	長町南小学校
	10月3日	大野田古墳群	中山中学校両親学級
	10月8日	富沢遺跡	長町南小学校
	10月15日	大野田古墳群	南光台中学校
	10月24日	大野田古墳群	長町南小学校
整理室見学	11月14日	泉文化財整理室	七北田小学校社会学級
発掘体験学習	8月2日	南小泉遺跡	仙台高等学校
	8月19日	富沢遺跡	南光台中学校

⑾ 記者発表・現地説明会

発掘調査成果の公開を、報道各社を対象に行う記者発表や市民対象に行う現地説明会として実施した。

南小泉遺跡	記者発表	7月4日	現地説明会	7月6日
神明社窯跡	〃	8月7日		
郡山遺跡	〃	9月26日	〃	9月28日
大野田古墳群	〃	12月20日		
原遺跡	〃	3月19日	〃	3月22日

⑿ 講座・講演会への職員派遣

「いにしえの郡山」	4月25日	八本松市民センター
「東中田地区の文化財・史跡について」	6月12日	東中田市民センター
「発掘された仙台②」	6月13日	仙台豊齢学園
「縄文土器作りと野焼き指導」	6月15日・7月18日	高砂小学校
「発掘された仙台①」	6月17日	仙台豊齢学園
「中在家南遺跡出土の弥生時代木製品」	7月27日	東北大学考古学研究会
「地域文化考－北目城と伊達政宗」	7月27日	八本松市民センター
「地域文化考－ウオッチング郡山」	7月28日	八本松市民センター
「縄文土器作りの指導」	8月26日	将監西小学校
「仙台平野と吉田川流域の弥生文化」	9月7日	大和町教育委員会
「仙台市内の遺跡について」	9月27日	長町市民センター
「最近の発掘調査成果について」	10月24日	仙台市民図書館
「仙台の古代・中世遺跡」	10月26日	仙台市医師会
「泉の歴史再発見」	11月6日	泉市民センター
「歴史散歩－岩切地区」	11月10日	宮城県文化財友の会
「遺跡にみる仙台の先史文化」	11月28日	水の森市民センター
「生出地区の遺跡発掘調査から」	12月5日	生出市民センター
「愛子考－愛子地区の遺跡について」	12月5日	広瀬市民センター
「遺跡が語る高砂のいにしえ」	12月20日	高砂市民センター
「遺跡にみる仙台の歴史」	1月17日	南小泉老壮大学
「仙台・郡山遺跡－7世紀の巨大官衙」	2月5日	朝日カルチャーセンター
「遠見塚古墳について」	2月13日	遠見塚小学校
「仙台港背後地区域の文化財について」	2月18日	仙台港背後地土地区画整理事務所

⒀ 文化財関係図書の領布について

次の刊行図書は市政情報センター（市役所本庁舎1階）、若林区情報センター（若林区文化センター内）にて領布している。

- 「仙台市文化財分布調査報告書Ⅴ」仙台市文化財調査報告書第106集　¥1,200
- 「仙台市泉区文化財分布地図」　¥8,000
- 「仙台市青葉区文化財分布地図」　¥9,000
- 「仙台市太白区文化財分布地図」　¥9,000
- 「仙台市宮城野区・若林区文化財分布地図」　¥5,500
- 「仙台の遺跡」　¥500
- 「辻　標」仙台市文化財パンフレット第35集　¥300
- 「仙台城」現代複合図　¥500

Ⅲ　埋蔵文化財の調査

1．調査一覧

国庫補助事業として郡山遺跡・仙台平野の遺跡群として燕沢遺跡の発掘調査を実施した。

受託事業としては富沢遺跡６件、南小泉遺跡２件、郡山遺跡、中野高柳・沼向遺跡、四郎丸館跡、安久遺跡２件、押口遺跡、神明社窯跡、杉土手、高柳遺跡、平治遺跡、成館跡、原遺跡の計20件を調査した。

市関連事業としては大野田古墳群、王ノ壇遺跡、富沢遺跡、中在家南遺跡、高屋敷遺跡２件、南小泉・養種園遺跡、安養寺配水場前窯跡の計８件を調査した。

他に整理作業及び報告書刊行として６件ある。

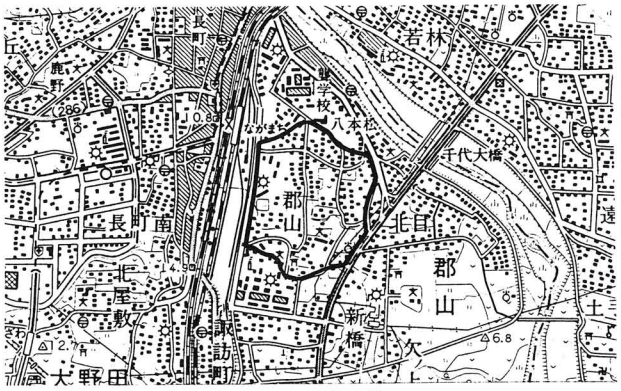
平成８年度文化財課調査事業一覧

遺跡名	所在地	調査事由	調査期間	調査面積	内容	調査担当
郡山遺跡	太白区郡山	国庫補助17年目	7／ 4～12／16	1,750㎡	飛鳥～奈良 官衙・寺院跡	渡部(弘)・長島 他３名
仙台平野の遺跡群	宮城野区燕沢	国庫補助16年目	4／22～ 6／24	500㎡	奈良～近世 寺院跡	長島・豊村・森
大野田古墳群	太白区大野田	土地区画整理事業	4／ 8～12／26	4,500㎡	古墳 墳墓・集落跡	金森・渡邊(誠) 他６名
中野高柳・沼向遺跡	宮城野区中野	土地区画整理事業	4／11～12／18	3,260㎡	弥生～近世 墳墓・集落跡	佐藤(甲)・本多
四郎丸館跡	太白区四郎丸	宅地造成	4／10～ 5／30	534㎡	古墳～近世 墳墓・集落跡	平間・伊藤
安久遺跡	太白区西中田	共同住宅建設	7／22～ 9／11	707㎡	縄文～近世 集落跡	平間・伊藤
中在家南遺跡	若林区荒井	土地区画整理事業	6／ 3～ 6／20	170㎡	弥生～古墳 墳墓	工藤(哲)・竹田
神明社窯跡	宮城野区枡江	宅地造成	7／22～ 8／20	120㎡	奈良～平安 窯跡	篠原・竹田
富沢遺跡	太白区富沢	店舗及び住宅建設等	4／10～12／18	1,814㎡	旧石器～近世 水田・畑跡	佐藤(洋)・吉岡 他５名
南小泉・養種園遺跡	若林区南小泉	都市計画道路建設等	4／23～11／14	1,795㎡	縄文～近世 集落・屋敷跡	渡部(弘)・工藤(信) 他２名
押口遺跡	若林区荒井	共同住宅建設	5／27・28	110㎡	古墳 集落跡	篠原・竹田
高屋敷遺跡	若林区荒井	土地区画整理事業	9／ 9～19	375㎡	古墳 集落跡	工藤(哲)
杉土手・北前遺跡	太白区山田	共同住宅建設	5／13～24	85㎡	旧石器・縄文、近世 集落跡、土手	工藤(哲)
高柳遺跡	泉区七北田	土地区画整理事業	5／29～ 6／12	86㎡	縄文 包含地	篠原
平治遺跡	青葉区上愛子	宅地造成	4／22～24	306㎡	平安 集落跡	結城・篠原・竹田
成館跡	青葉区芋沢	農地改良	11／ 5～15	140㎡	中世 城館跡	篠原・竹田
原遺跡	太白区西多賀	宅地造成	2／24～ 3／28	2,380㎡	弥生～平安 墳墓、集落跡	篠原・竹田 他３名
安養寺配水場前窯跡	宮城野区安養寺	都市計画道路建設	8／26～29	100㎡	奈良～平安 窯跡	篠原

(1) 郡山遺跡

1．調 査 地　仙台市太白区郡山２～６丁目地内
2．調査期間　平成８年７月４日～12月16日
3．調査面積　1,750㎡
4．調査原因　遺跡範囲確認調査、共同住宅建設
5．調 査 員　渡部弘美、長島榮一、三塚靖
豊村幸宏、森剛男

第４次５ヶ年計画の２年次にあたり、Ⅱ期官衙推定政庁域及び郡山廃寺の中枢伽藍域東辺の遺構確認を目的として実施した。調査の結果、Ⅰ期官衙の掘立柱建物跡１棟、柱列１列、溝跡２条、Ⅱ期官衙の掘立柱建物跡３棟、柱列１列、材木列１列、溝跡１条を検出した。これまでの調査成果と合わせて検討すると、Ⅱ期官衙の中枢部に南北棟の建物列が推定されるに至った。また方四町Ⅱ期官衙外の南西部でも、共同住宅の建設に伴う発掘調査が行われ掘立柱建物跡、竪穴住居跡、溝跡、土坑が検出された。これらの遺構は、主に奈良時代のものと考えられる。



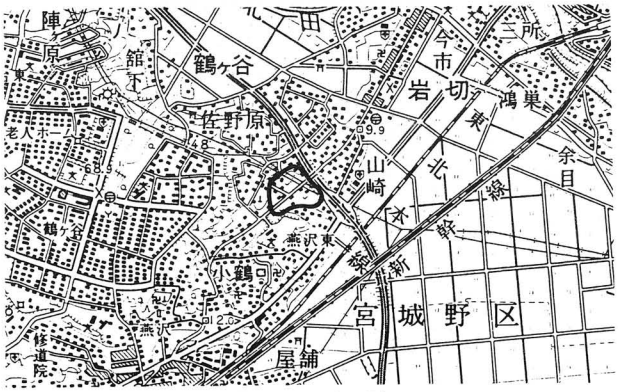
郡 山 遺 跡

調 査 区 全 景

(2) 燕沢遺跡－第10次調査－

1．調 査 地　仙台市宮城野区燕沢東３丁目地内
2．調査期間　平成８年４月22日～６月24日
3．調査面積　500㎡
4．調査原因　遺跡範囲確認
5．調 査 員　長島榮一、豊村幸宏、森剛男

遺跡は、台原・小田原丘陵東端に位置し、標高は30ｍ前後である。第10次調査は、寺院の中枢を構成する建物跡の検出を目的として実施した。その結果、柱列５列、溝跡10条、竪穴遺構５基、土坑５基、性格不明遺構４基、ピット多数を検出した。このうち柱列は、南北方向のもの１列、東西方向のもの３列で、前年度に発見した建物跡を取り囲むように検出されている。これらの柱列は、９世紀後半以降の平安時代の遺構と考えられる。遺物は歯車文軒丸瓦、均整唐草文軒平瓦や土師器、須恵器などが出土している。



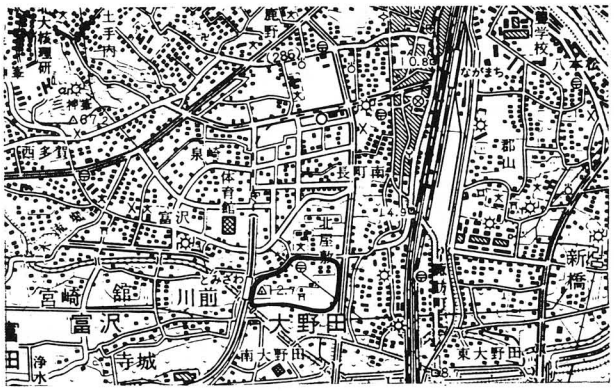
燕 沢 遺 跡

第５号柱列全景

(3) 大野田古墳群

1．調 査 地　仙台市太白区大野田宮脇他
2．調査期間　平成８年４月８日～12月26日
3．調査面積　約4,500㎡
4．調査原因　土地区画整理事業
5．調 査 員　金森安孝、吉岡恭平、渡邉　誠、五十嵐康洋
平間亮輔、渡部　紀、伊藤孝行、我妻　仁

大野田古墳群は地下鉄富沢駅の東側にあり、昨年度までに26基の古墳の調査が行われている。今年度は新たに５基の円墳を発見した。墳丘は全て削平されている。円墳とみられていた鳥居塚古墳は、推定主軸長35ｍの前方後円墳であることも判明した。出土遺物は円筒埴輪の他に、土師器、須恵器などがある。古墳の造営時期は５世紀後半から６世紀頃と考えられ、古墳の他には竪穴住居跡、小溝状遺構群、ピット、土坑、溝跡などを検出した。古墳時代前期の竪穴住居跡からは土器とともに「竪櫛（たてくし）」が出土した。住居跡からの出土例は類例が少なく注目される。



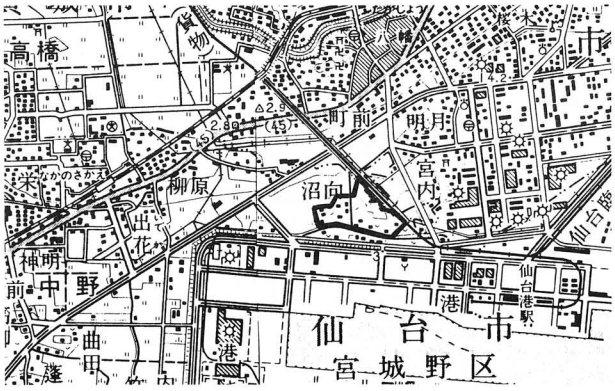
大野田古墳群

鳥居塚古墳全景

(4) 沼向遺跡

1．調 査 地　仙台市宮城野区中野字沼向
2．調査期間　平成８年８月２日～12月18日
3．調査面積　約2,400㎡
4．調査原因　土地区画整理事業
5．調 査 員　佐藤甲二、本多裕聡

仙台市北東部、仙台港フェリー埠頭の北方約500ｍに位置する。遺跡は最も内陸側の浜堤及びその周辺の後背湿地にかけて立地しており、標高は1.5ｍ前後である。平成６年度より第１次から第４次までの調査が実施され、古墳時代以降の住居跡、古墳、水田跡等が検出されている。今年度実施した第５～８次調査では、古墳時代前期の住居跡１棟、方形周溝墓１基の他、古墳時代～近世以降の住居跡、円形周溝、土坑、小溝状遺構群等が検出された。また、第８次調査区からは弥生時代前期の遺物も出土した。調査は次年度以降も継続される予定である。



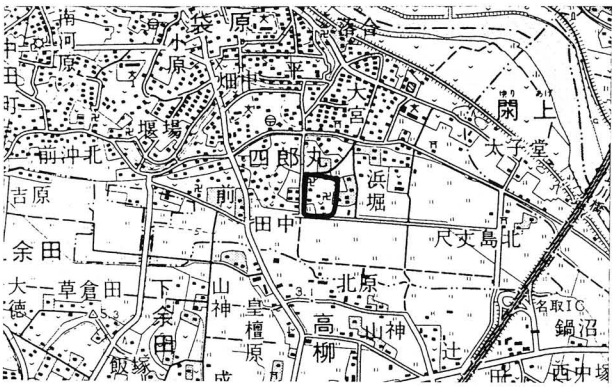
沼向遺跡

第７次調査区全景

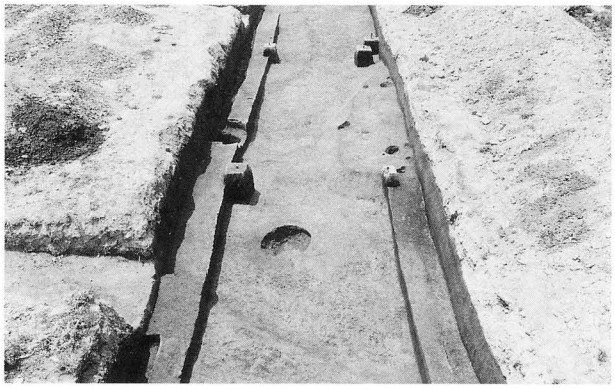
(5) 四郎丸館跡

1．調 査 地　仙台市太白区四郎丸字戸の内87－1、91－1
2．調査期間　平成8年4月10日～5月30日
3．調査面積　534㎡
4．調査原因　宅地造成
5．調 査 員　平間亮輔、伊藤孝行

仙台市南東部、名取川南岸の標高3.5ｍほどの自然堤防に立地している。古墳時代前期の方形周溝墓が確認され、その中から、土師器の壺・高坏などが出土され、この近くから勾玉も発見された。また、中・近世の掘立柱建物跡・井戸跡・堀跡なども確認され、その中から、漆器の椀、陶器や磁器の碗、・皿・鉢、銅銭・砥石・刀子などが出土した。方形周溝墓は、昭和58年に北側に隣接する戸ノ内遺跡で1基、平成6年の四郎丸館跡の調査で3基が発見されており、この付近に古墳時代の墓域が予想以上に広がっていることが判明した。



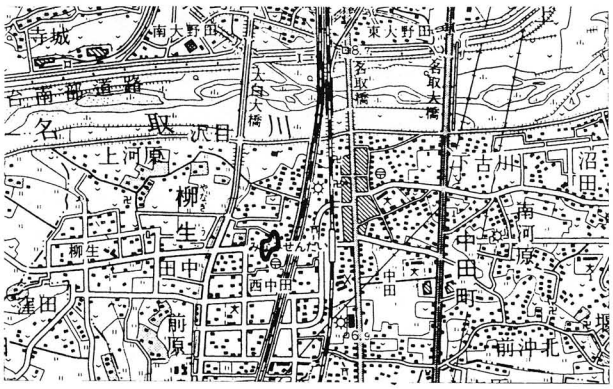
四郎丸館跡


調査区全景

(6) 安久遺跡

1．調 査 地　仙台市太白区西中田五丁目7－8
2．調査期間　平成8年7月22日～9月11日
3．調査面積　707㎡
4．調査原因　共同住宅建設
5．調 査 員　平間亮輔、伊藤孝行

ＪＲ南仙台駅西側にある遺跡で、名取川南岸の自然堤防と後背湿地上に立地している。古代から近世の溝跡が確認され、中世の水路と考えられる溝跡から橋脚の跡が検出された。また、この溝跡から長さ50～150㎝の河原石が多数出土し、それは調査区から東へ80ｍのところにある安久諏訪古墳から出土している石室のものと同規模であることから、ここにも以前古墳があったと推定される。全体の遺物は、中・近世の土師質土器や漆器の椀・釘、古墳から平安時代の土師器の坏や甕・須恵器の甕などが、下層から縄文時代後期の土器や石器が出土している。



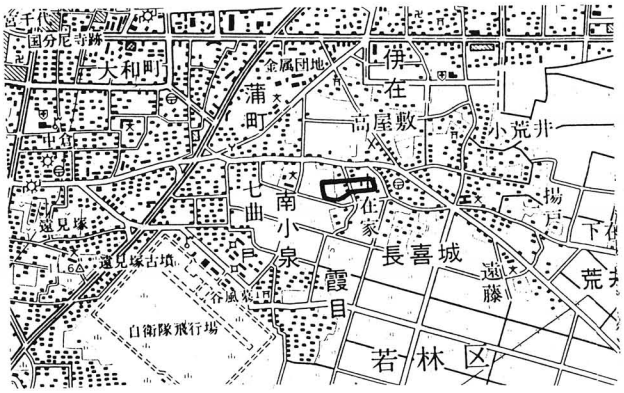
安久遺跡

中世の水路跡作業風景

(7) 中在家南遺跡－第２次調査

１．調 査 地　仙台市若林区荒井字札屋敷57
２．調査期間　平成８年６月３日～６月20日
３．調査面積　170㎡
４．調査原因　土地区画整理事業
５．調 査 員　工藤哲司、竹田幸司

今回の調査では、古墳時代前期の方形周溝墓２基と、掘り方の形態や方向の類似性から方形周溝墓の可能性のある溝跡が１条検出された。方形周溝墓のうち１基は１次調査で検出された２号方形周溝墓の北西コーナーにあたる。他の１基からは南東コーナーが検出され、周溝内から土師器の壺が出土した。第１次調査と今回の調査から中在家南遺跡の南西部には古墳時代前期の方形周溝墓群が広がることが明らかになった。その他、土師器以外に弥生土器・石庖丁・ノミ形石斧・板状石器・石鏃などが出土した。



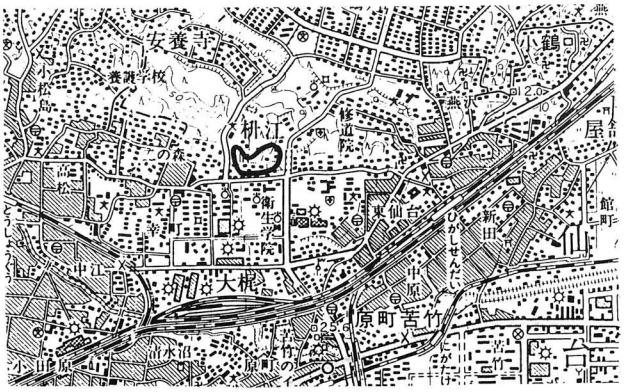
中在家南遺跡

方形周溝墓全景

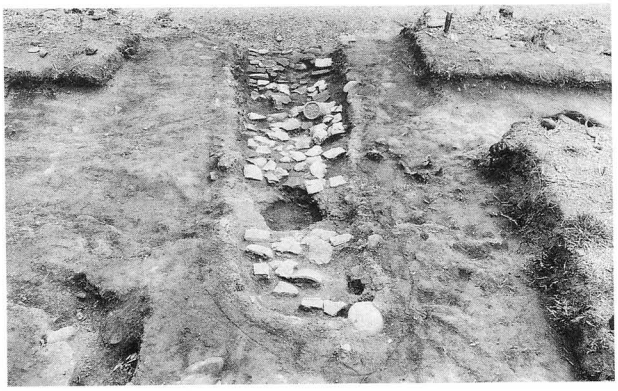
(8) 神明社窯跡

１．調 査 地　仙台市宮城野区枡江８－２、８－６
２．調査期間　平成８年７月22日～８月20日
３．調査面積　120㎡
４．調査原因　宅地造成
５．調 査 員　篠原信彦、竹田幸司

台原・小田原丘陵窯跡群の一つである。今回の調査では、半地下式害窯跡２基及び作業場として使われた整地面２ヶ所などが検出された。窯跡から宝相華文・細弁蓮華文軒丸瓦、均整唐草文・重弧文軒平瓦の他丸瓦・平瓦が多数、窯の周囲から重弁蓮華文軒丸瓦、単弧文軒平瓦、須恵器坏などが出土している。ここで焼かれた瓦は多賀城、陸奥国分寺・尼寺に供給されたと考えられる。また、宝相華文軒丸瓦は、同様式のものが燕沢遺跡からも出土している。出土した瓦から窯の操業年代は奈良時代末～平安時代初期と考えられる。

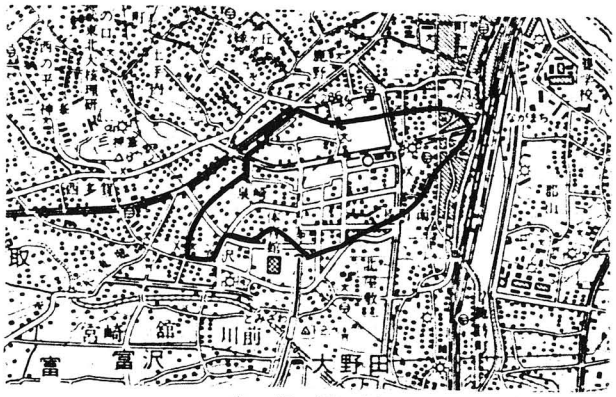


神明社窯跡


２号窯跡検出状況

(9) 富沢遺跡

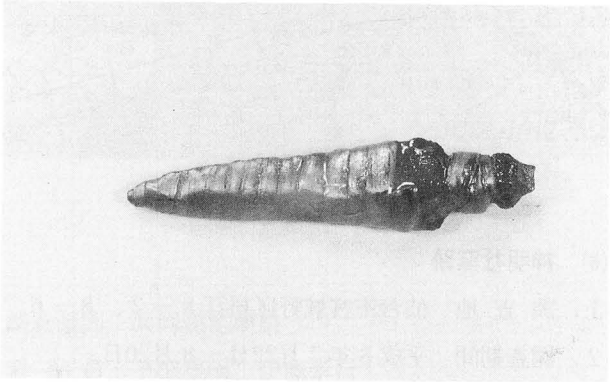
富沢遺跡は、仙台市の南東部、地下鉄長町南駅から富沢駅、富沢中学校にかけて広がる遺跡である。主に広瀬川と名取川に挟まれた自然堤防やその後背湿地に立地している。面積は約90ヘクタールにおよび、昭和57年度より継続して調査が行われており、今年度は6地点（第95次～第101次調査）で調査を実施した。



富　沢　遺　跡

今年度の調査でも、弥生時代から近世までの各時代の水田跡あるいは水田耕作土の可能性のある層が重複して検出されている。また、第97次調査・第99次調査では、縄文時代草期末の土器や石器などの遺物が出土し、約5500年前に降下したとされる十和田中掫火山灰も検出している。第99次調査で検出された弥生時代中期以前と考えられる水田跡からは、ヒモ状の植物を巻きつけた石鏃が出土し、その性格や使用法について注目されている。今年度は、第98次・99次調査の2地点で旧石器時代相当層までの調査が行われ、樹木や針葉樹の葉・枝・球果などを含む腐植層が検出されている。これにより、富沢遺跡保存館で見られるような森林跡の広がりが確認され、また、第99次調査では、約2万年前と考えられる石器も出土している。

第99次調査　弥生時代中頃の水田跡


第99次調査　植物を巻いた石鏃

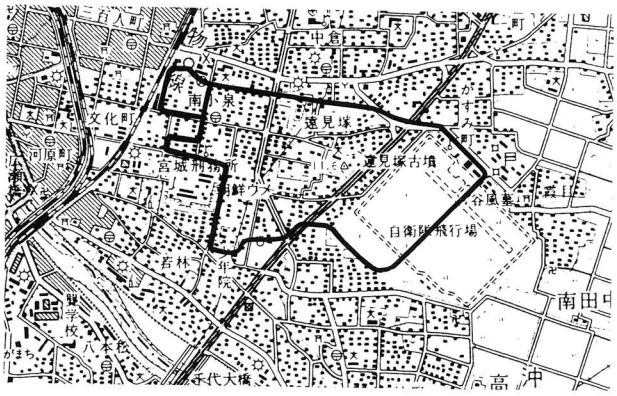
調査要項一覧

次数	所　在　地	調査の原因	調　査　期　間	調査面積	調査概要(主な発見遺構)	調　査　員
95	泉崎1丁目21－8	寮建設	平成8年4月10日～6月14日	252㎡	建物跡・溝跡・畠跡	吉岡恭平・我妻　仁
96	長町南3丁目15－3	共同住宅建設	平成8年6月26日～8月7日	133㎡	溝跡	吉岡恭平・我妻　仁
97	泉崎1丁目20－2	共同住宅建設	平成8年9月5日～11月26日	240㎡	弥生・平安・中世の水田跡・溝跡	吉岡恭平・我妻　仁
98	長町7丁目211	テナントビル建設	平成8年6月19日～7月29日	102㎡	弥生・近世の水田跡	佐藤　洋・五十嵐康洋
99	長町7丁目401	道路建設	平成8年8月19日～12月18日	1.026㎡	弥生・古墳・平安～中世・近世の水田跡	佐藤　洋・五十嵐康洋 伊藤孝行
100	鹿野3丁目54－8	共同住宅建設	平成8年7月8日～7月10日	48㎡	弥生・平安・近世の水田跡（断面観察）	篠原信彦・竹田幸司
101	長町5丁目85－2	共同住宅建設	平成8年8月1日～8月2日	13㎡	溝跡・水田跡（断面観察）	吉岡恭平

⑽ 南小泉遺跡・養種園遺跡

南小泉遺跡は、広瀬側北岸の標高10ｍ前後の沖積地に広がる面積約180haを有する市内最大の遺跡である。今年度は、３地点（第28・30・31次）で調査が実施された。

第28次調査では、奈良時代の住居跡・掘立柱建物跡・土坑、近世の溝跡・井戸跡を検出した。住居跡は、12軒確認され、坏・甕・壺などの土器類が数多く出土している。一般集落と考えられるが、北方１kmには陸奥国分寺跡が位置しており、当該地域の様相を知る上で重要な地点と考えられる。

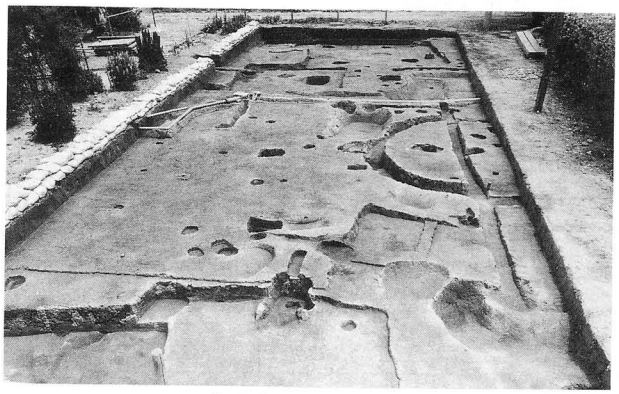


南小泉遺跡・養種園遺跡

第30次調査では、遺跡のほぼ中心に位置する遠見塚古墳の西方約200ｍの地点で実施し、古墳時代の集落跡や鎌倉時代の屋敷跡などを発見した。集落跡からは、古墳時代中期から後期にかけての住居跡約30軒が重なり合って検出された。遺物も土師器を中心に多量に出土しており、この地域の土師器の変遷を考える上で貴重な資料となった。屋敷跡からは、区画溝の一部と建物跡２棟を検出した。以前南隣で実施した第17次調査の成果とあわせて、この屋敷が半町（約55ｍ）四方に区画されていたことが分かった。さらに、この屋敷跡と重なる範囲から、中世から近世にかけてと考えられる墓５基の他、県内ではほとんど検出例のない階段付き地下式坑２基なども検出した。

第31次調査は、遺跡範囲の西端部、若林城跡の北方約200ｍの地点で実施した。ここでは、古墳時代中期の住居跡５軒、平安時代の住居跡１軒及び鍛冶遺構と考えられる竪穴状遺構１軒、溝跡１条、さらに、近世のものと思われる溝４条などを検出した。古墳時代の住居跡からは関東系の土師器などが出土しており、第22次調査で発見された集落跡との関連も考えられる。

養種園遺跡は、南小泉遺跡西側に隣接する。縄文時代から江戸時代の遺構が確認され、特に戦国期の遺構群・江戸時代の屋敷跡が注目される。今回の調査は遺構確認を目的とし、掘り込みは行っていない。東西・南北に延びる大小の溝、土坑、柱穴を数多く検出している。柱穴の一部には火災のためか柱痕跡が赤変しているものもみられた。


28次調査１トレンチ全景

30次調査風景

調査要項一覧

次数	所在地	調査の原因	調査期間	調査面積	調査概要(主な発見遺構)	調査員
28	南小泉二丁目他	都市計画街路建設	平成８年４月23日～８月28日	約765㎡	奈良時代の住居跡、近世の溝跡、井戸跡	渡部(弘)、三塚
30	遠見塚一丁目22他	宅地造成	平成８年５月７日～９月13日	約400㎡	古墳時代の住居跡、鎌倉時代の屋敷跡、中世～近世の墓など	工藤(信)、根本
31	南小泉四丁目27他	宅地造成	平成８年９月17日～11月14日	約150㎡	古墳～平安時代の住居跡、近世の溝跡など	工藤(信)、根本
養種園	南小泉一丁目	都市計画街路建設	平成８年７月29日～８月29日	約480㎡	近世の掘立柱建物跡、溝跡、井戸跡	渡部(弘)、三塚

2．確認調査一覧

●は平成６年度，＊は平成７年度の発掘届出・通知

No.	遺跡名	担当者	実施日	受付番号	結果	備考
1	日辺館跡	工藤㈲	7/31	● 166	遺構・遺物なし	
2	北屋敷遺跡	篠原	7/17・18	＊ 134	竪穴住居跡など	設計変更
3	館遺跡	篠原	9/17～26	＊ 150	攪乱著しい	
4	鹿野屋敷遺跡	篠原	5/22	＊ 199	遺構・遺物なし	
5	国分鞭館跡	篠原	4/11	＊ 206	遺構・遺物なし	
6	四郎丸館跡	竹田	4/24	＊ 273	大部分攪乱	
7	富沢遺跡	篠原・竹田	4/15	＊ 303	水田土壌あり	平成９年度本調査
8	富沢遺跡	篠原・竹田	4/15	＊ 304	遺構・遺物なし	
9	陸奥国分尼寺跡	篠原・木村他	4/9～11	2	主要な掘立柱建物跡検出	協議により遺構保存のため設計変更
10	平治遺跡	結城・篠原他	4/22	8	竪穴住居跡２軒、土師器・須恵器	4/22～24　本調査
11	下荒井遺跡	工藤㈲	4/22	11	遺構・遺物なし	
12	後河原遺跡	篠原	5/ 8	12	竪穴住居跡・溝跡他	平成10年度本調査
13	富沢遺跡	工藤㈲	7/24	20	遺構・遺物なし	
14	棟林Ｂ遺跡	篠原	11/18～20・25	26	遺構・遺物なし	
15	五輪塔遺跡	篠原	11/25～27	27	遺構・遺物なし	
16	窪遺跡	篠原	11/27	28	遺構・遺物なし	
17	山口遺跡	篠原	5/16	32	溝跡２条	5/16・17　本調査
18	押口遺跡	篠原	5/27	49	土坑４基他	5/27・28　本調査
19	沼遺跡	結城	6/12	50	遺構・遺物なし	
20	国分鞭館跡	結城	6/10	55	遺構・遺物なし	
21	南小泉遺跡	篠原	6/19	60	遺構・遺物なし	
22	高屋敷遺跡	工藤㈲	6/ 3・4	67	竪穴住居跡１軒、溝跡１条、土坑２基他	9/2～13　本調査
23	南小泉遺跡	結城	6/ 4	69	ピット他、土師器	
24	境Ｂ遺跡	篠原	6/26	70	縄文土器少量	
25	南小泉遺跡	五十嵐	6/ 7	73	遺構・遺物なし	
26	南小泉遺跡	篠原	7/ 1	92	遺構・遺物なし	
27	雷神Ａ遺跡	篠原	7/16	96	遺構・遺物なし	
28	南小泉遺跡	工藤㈲	8/19	109	溝跡３条	
29	大野田遺跡	工藤㈲	8/ 6	111	遺構・遺物なし	
30	堰内遺跡	工藤㈲	8/ 8	113	遺構・遺物なし	
31	車Ａ遺跡	工藤㈲	7/29	114	遺構・遺物なし	
32	砂押Ⅱ遺跡	竹田	9/ 3	116	遺構・遺物なし	

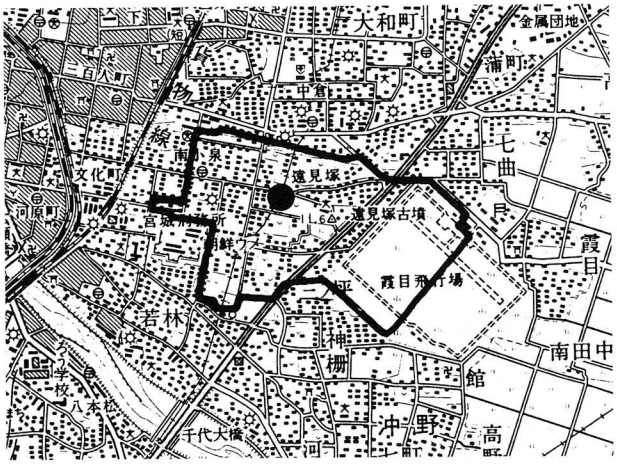
No.	遺跡名	担当者	実施日	受付番号	結果	備考
33	南小泉遺跡	篠原	9/ 2	118	大部分攪乱	
34	松森城跡	結城・工藤㈲・竹田	8/26	121	土坑4基、井戸跡1基、ピット他	8/26～28　本調査
35	南小泉遺跡	竹田	8/26	122	土坑3基、溝跡1条	8/26・27　本調査
36	入生沢遺跡	篠原	9/ 5	145	遺構・遺物なし	
37	竹之内遺跡	篠原	12/ 2～4	146	溝跡1条	
38	鹿島遺跡	篠原	12/ 5・6	147	遺構・遺物なし	
39	若林城跡	篠原	9/ 9・10	155	大部分攪乱	
40	八幡遺跡	篠原	9/24	162	土坑1基他	
41	高屋敷遺跡	工藤㈲	9/13	173	掘立柱建物跡他	9/17～19　本調査
42	檀の原A遺跡	竹田	11/ 8	174	遺構・遺物なし	
43	今市遺跡	竹田	10/15	177	遺構・遺物なし	
44	北原街道B遺跡	篠原	10/ 2・3	185	遺構・遺物なし	
45	原遺跡	篠原・竹田	10/14～17	192	円墳の周溝1基、竪穴住居跡1軒等	2/24～3/28　本調査
46	王ノ壇遺跡	篠原・竹田	10/22・23	200	小溝状遺構、溝跡、ピット	本調査対応
47	山田条里遺跡	竹田	10/28	208	遺構・遺物なし	
48	根岸遺跡	篠原	10/30	213	遺構・遺物なし	
49	陸奥国分尼寺跡	結城・竹田	11/18・19	218	遺構・遺物なし	
50	堰添A遺跡	竹田	12/ 9	228	遺構・遺物なし	
51	蛇台原B遺跡	竹田	12/ 4	232	遺構・遺物なし	
52	車B遺跡	竹田	11/25	252	遺構・遺物なし	
53	中在家南遺跡	竹田	12/16	281	竪穴住居跡、土坑、溝跡など	設計変更
54	堀ノ内遺跡	竹田	12/18	282	攪乱著しい	
55	安久遺跡	篠原・竹田	12/12	285	竪穴住居跡1軒	12/12～18　本調査
56	皿屋敷遺跡	篠原	3/ 3	303	遺構・遺物なし	
57	鴻ノ巣遺跡	篠原	1/ 8	306	土坑、小溝状遺構	
58	三神峯遺跡	篠原	1/22	315	遺構・遺物なし	
59	金山窯跡	篠原	1/22	316	土坑、遺物包含層	計画中止
60	仙台城跡	篠原・竹田	2/12～20	330		平成9年度本調査
61	朴沢新城跡	篠原	3/24	344	遺構・遺物なし	

3．本調査報告

南小泉遺跡（第29次）調査報告

1　調査要項

遺　跡　名	南小泉遺跡（宮城県遺跡番号01002）
調 査 地 点	仙台市若林区遠見塚一丁目214他
調 査 原 因	宅地造成
調査対象面積	110㎡
調 査 面 積	50㎡
調 査 期 間	平成８年３月11日～３月14日
調 査 主 体	仙台市教育委員会
調 査 担 当	仙台市教育委員会文化財課
担 当 職 員	篠原信彦　渡邊　誠
調査参加者	佐藤愛子　峯岸安好　吉田アキヨ



第１図　遺跡位置図（●印調査地点）

2　遺跡の位置と環境

南小泉遺跡はＪＲ仙台駅の南東約3.5㎞付近の仙台市若林区南小泉・遠見塚・古城・霞目に所在する東西２㎞、南北１㎞の広大な遺跡である。仙台市街地の東側、広瀬川の北側に位置し、宮城野海岸平野と呼ばれる沖積地の標高７～14ｍの主に自然堤防上に立地している。

遺跡中央部には主軸長110ｍの前方後円墳である遠見塚古墳が位置している。今回の調査地点は、遠見塚古墳の西側に当たる標高12ｍの住宅街である。

写真１　調査区全景

3　調査方法と基本層序

南小泉遺跡はこれまでにも多くの発掘調査が実施されている。今回の調査は、平成８年２月に吉田カツコ氏より宅地造成に伴う発掘届が提出されたことから実施した。平成８年３月11日に確認調査を実施して竪穴住居跡の掘り方の一部が検出されたため、引き続き本調査へと移行した。

基本層は３層認められている。１・２層は現代の水田耕作土であり、３層はにぶい黄橙色粘土質シルトである。水田として利用されていたため、すでに大きく削平を受けている。

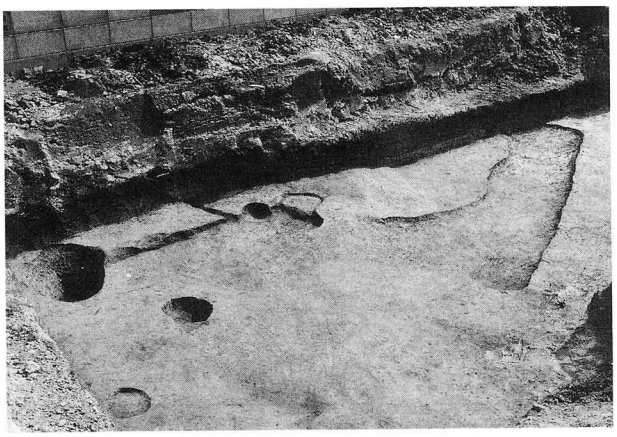
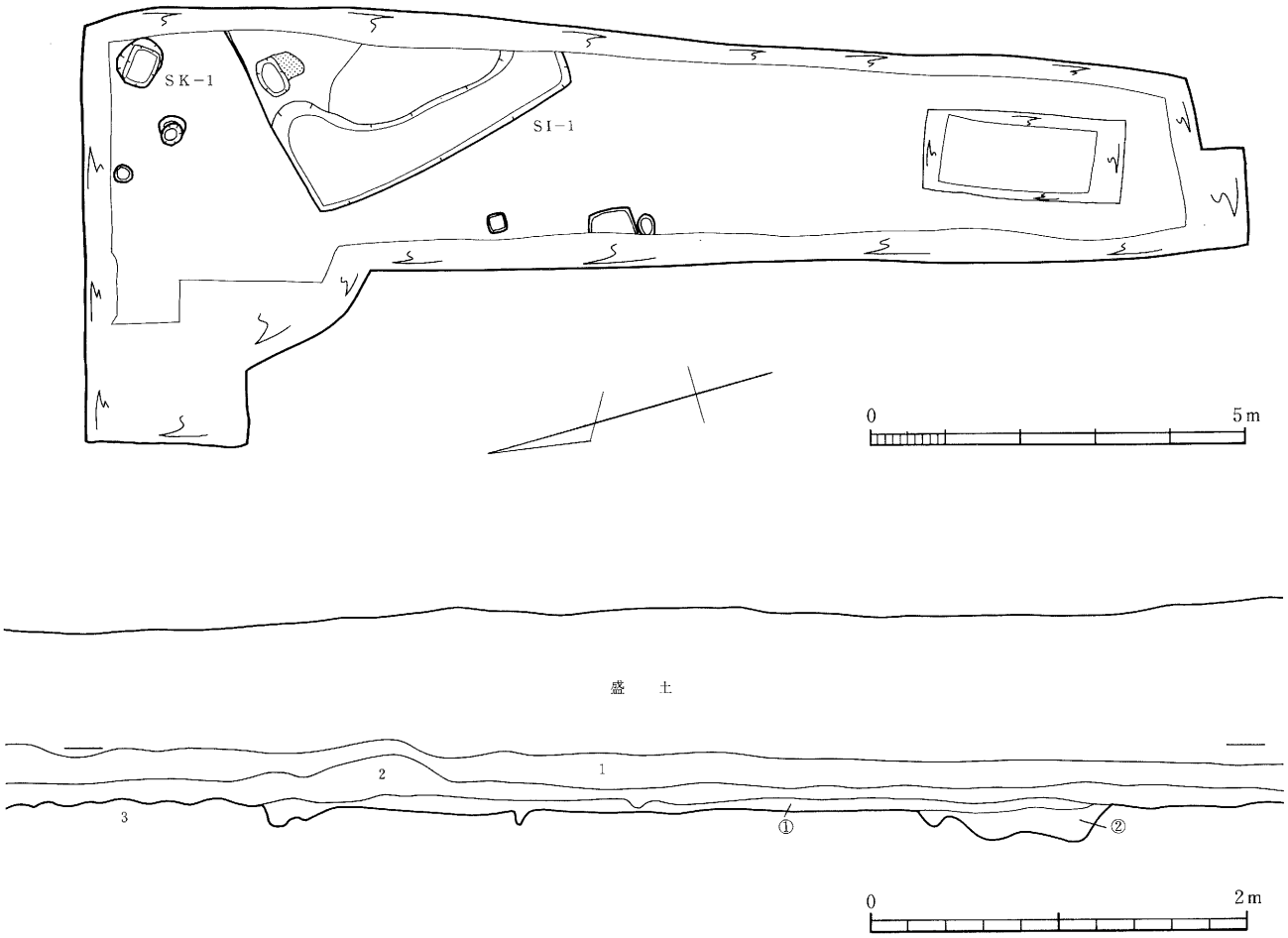


写真２　ＳＩ－１　竪穴住居跡全景

4　調査概要

調査により竪穴住居跡１軒、土坑１基、ピット４個が検出されている。

ＳＩ－１竪穴住居跡　調査区中央部北側で住居跡の一部が検出されたが、ほぼ半分以上は東側の調査区外に延びる。住居跡の遺存状況は不良で、すでに壁はなく一部床面が残存しているだけで、大部分は掘り方が検出されている。住居跡の規模は西辺で3.8ｍ、残存する北辺で2.8ｍを測り、平面形は方形を呈するものと考えられる。カマドはす



	層位	土　色	土　性	備　考
基本層	1	7.5Y4/1　灰色	粘土質シルト	やや砂を含む（水田土）
	2	7.5Y5/1　灰色	砂質シルト	酸化鉄を含む
	3	10YR6/4　にぶい黄橙色　10YR7/4　にぶい黄橙	粘土質シルト	
住居跡	①	10YR3/3　黒褐色	粘土質シルト	炭化物、土器片含む（埋土1層）
	②	10YR4/1　褐灰色	粘土質シルト	10YR6/4 にぶい黄横色　粘土質シルト、10YR5/4の細砂が斑点状にまじり合う（掘り方）

第2図　遺構配置図・調査区東壁断面図

でにほとんど削平され、北辺の床面で焼土が残存する程度である。煙道は北側に1.2m離れて直径約30cmの煙り出しピットがあるだけである。堆積土は1層で、南小泉式と考えられる土師器の破片が出土しており、南小泉式期の竪穴住居跡と考えられる。

SK－1土坑　調査区北端で検出され、長軸65cm、短軸50cmの楕円形を呈する。断面形は逆台形で深さ40cmを測る。堆積土は4層認められ、にぶい黄橙色粘土質シルト、灰黄褐色粘土質シルト・粘土である。堆積土中より南小泉式の土師器坏が出土しており、南小泉式期の土坑である。

今回の調査によって検出された遺構は、遺存状態は極めて不良な古墳時代中期に属する南小泉式期の竪穴住居跡1軒と土坑1基である。

4．遺跡の登録

平成８年度は４遺跡が新規登録され、さらに板碑は平成７・８年度に68基が新規登録されている。

(1) **鍛冶屋敷前遺跡**（仙台市太白区文化財分布地図番号71）01511

所在地　仙台市太白区富沢字鍛冶屋敷前　他

概　要　市道拡幅の工事中に発見された遺跡で、平安時代の竪穴住居跡が検出され、土師器などが出土している。

(2) **茂庭立石遺跡**（仙台市太白区文化財分布地図番号49）01512

所在地　仙台市太白区茂庭字立石２－３　他

概　要　水路及び畑地を重機で掘削したために、多量の鉄滓や羽口が発見されており、古代・中世の製鉄炉跡と考えられる。

(3) **堂所山遺跡**（仙台市泉区文化財分布地図番号24）19085

所在地　仙台市泉区根白石字堂所山

概　要　宮床ダム建設のため立木の伐採や木の運搬のために削平され、縄文時代後期・晩期の縄文土器や土偶などが出土している。

(4) **宮床山遺跡**（仙台市泉区文化財分布地図番号24）19086

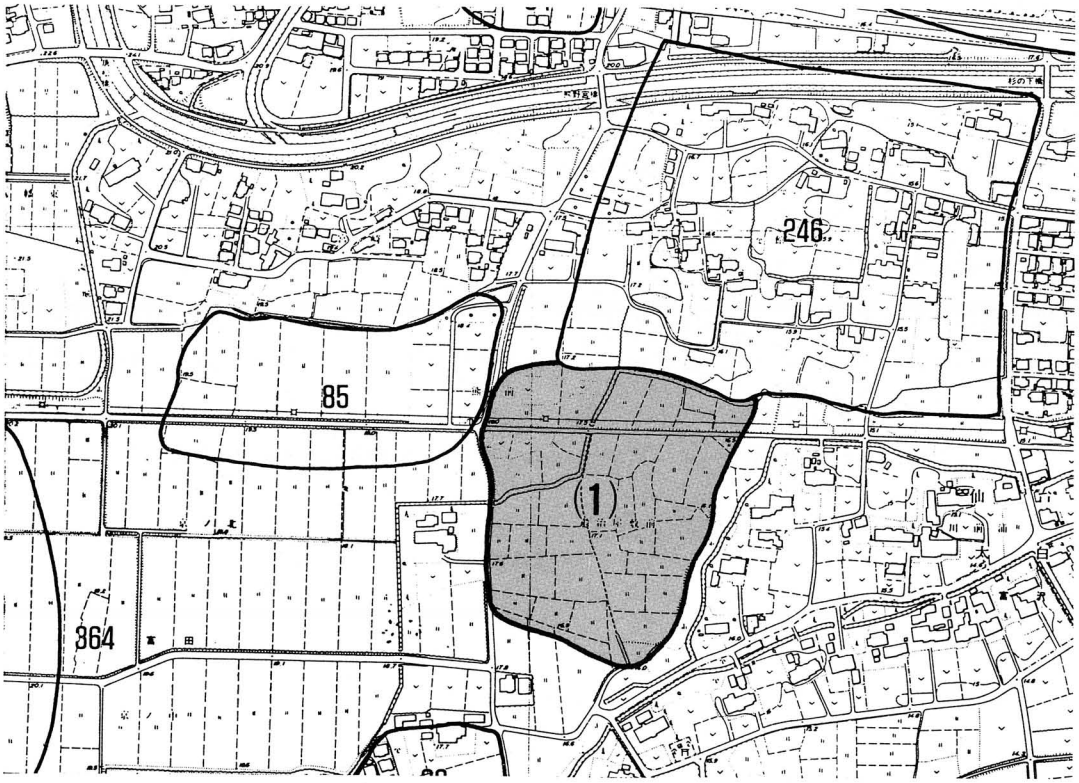
所在地　仙台市泉区朴沢字宮床山

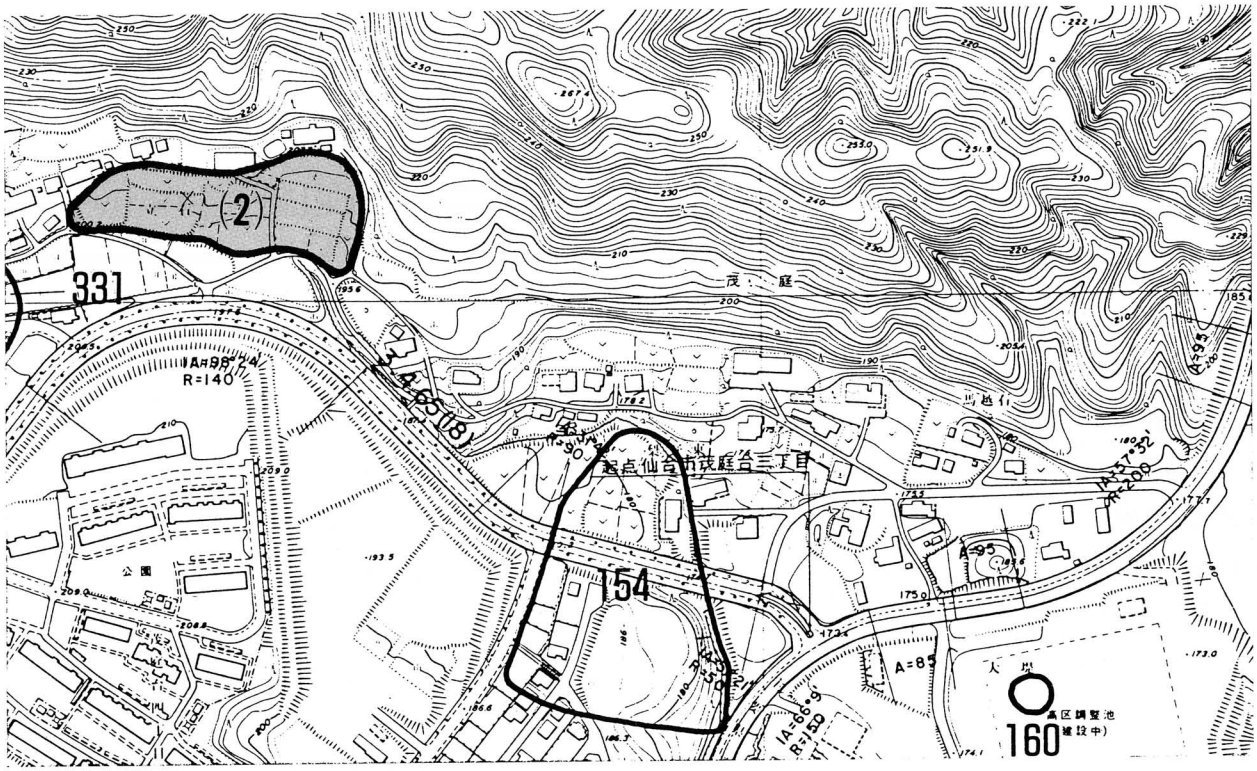
概　要　宮床ダム建設のため立木の伐採や木の運搬のために削平され、縄文時代後期・晩期の縄文土器などが出土している。

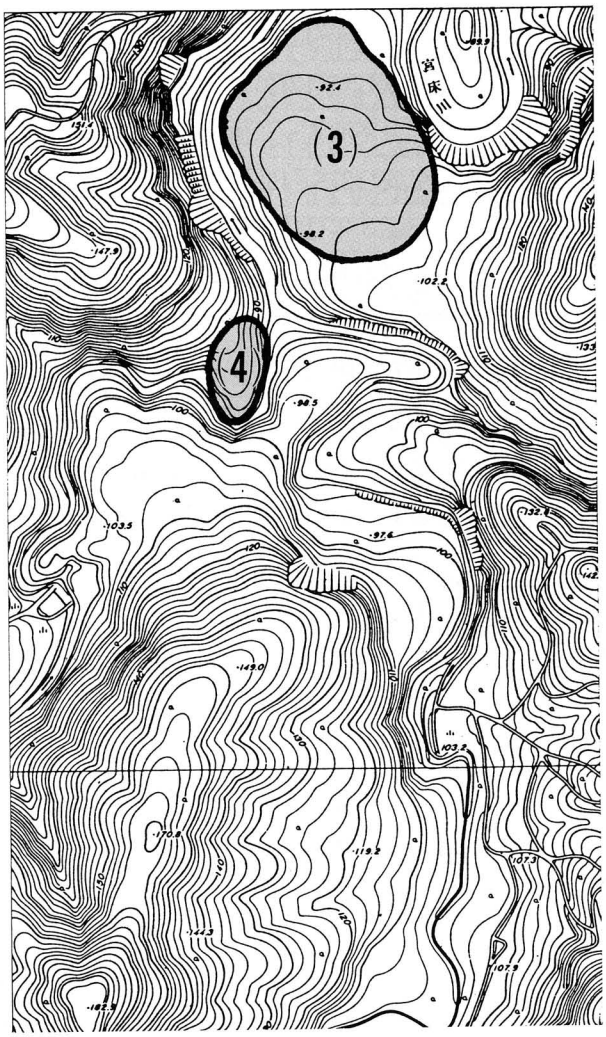
(5) **宝堰遺跡**（仙台市泉区文化財分布地図番号67）19087

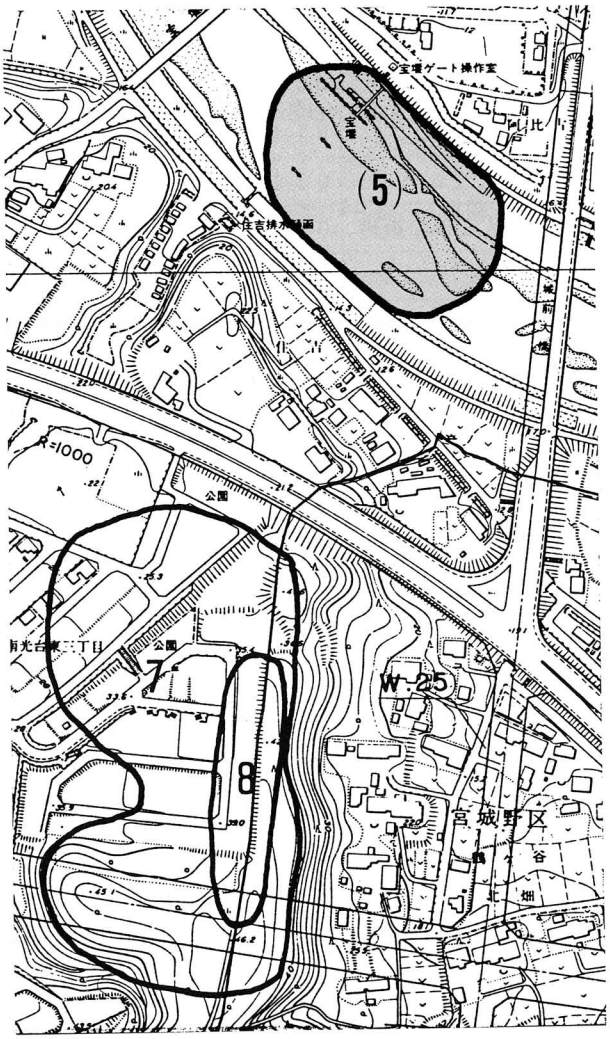
所在地　仙台市泉区松森　七北田川河川敷宝堰周辺

概　要　七北田川河川敷で、川底から縄文時代晩期を主体とする縄文土器・磨製石斧・石棒、弥生土器、土師器、須恵器などが出土している。




(2)
331
154
160
茂ヶ庭
公園
区調整池
(建設中)


(3)
(4)
宮床


(5)
7
8
W-25
公園
宮城野区

(6) 新規登録の板碑

遺　跡　名	遺跡番号	所　在　地	概　　要
八雲神社板碑群	01454	太白区坪沼字北ノ下	永仁6年(1298)バク　他3基
愛宕神社登口板碑	01455	太白区坪沼字館前	乾元2年(1303)バン
十一面観音堂板碑	01456	太白区坪沼字大苗	年号不明カーン
蓮光寺板碑群	01457	太白区四郎丸字戸ノ内	年号不明キリーク　他1基
大日堂板碑群	01458	太白区袋原字小平	年号不明キリーク　他2基
明川寺板碑	01459	太白区中田町字前沖北21	年号不明サ
前沖北熊野板碑	01460	太白区中田町字前沖北	年号不明バン
前沖北35板碑	01461	太白区中田町字前沖北35	年号不明バク
前沖北40板碑	01462	太白区中田町字前沖北40	年号不明キリーク
前田館跡板碑	01463	太白区中田六丁目5	年号不明バン
中田六丁目板碑群	01464	太白区中田六丁目30	文永11年(1274)ア　他4基
中田七丁目板碑	01465	太白区中田七丁目28	年号不明バン
中田三丁目板碑	01466	太白区中田三丁目	年号不明ベイ
田中板碑	01467	太白区柳生字田中	年号不明キリーク
前原西板碑	01468	太白区柳生字前原西	年号不明ア
中田神社板碑群	01469	太白区西中田一丁目20	文永10年(1273)ア　他2基
西中田七丁目板碑	01470	太白区西中田七丁目22	文永12年(1275)ア
北原板碑群	01471	太白区柳生字北原	年号不明イー　他1基
沢目板碑	01472	太白区柳生字沢目20	弘安(1278～1288)バン
上河原元弘三年の板碑	01473	太白区柳生字上河原58	元弘3年(1333)ア
上河原板碑	01474	太白区柳生字上河原32－1	年号不明バン
柳生寺板碑群	01475	太白区柳生字北78	康暦3年(1381)キリーク　他1基
松木板碑群	01476	太白区柳生六丁目98	年号不明バン　他1基
柳生熊野神社板碑	01477	太白区柳生七丁目	年号不明ア
川西板碑群	01478	太白区柳生四丁目	嘉元4年(1306)バン　他2基
古峯神社板碑	01479	太白区郡山字北目宅地2	嘉暦(1326～1329)五大の図案化
南目館板碑	01481	宮城野区南目館1	正応3年(1290)キリーク
堰下板碑群	01482	宮城野区田子字堰下10	年号不明カーン　他1基
五平淵板碑群	01483	宮城野区田子字五平淵38	年号不明ア　他1基
雲洞院板碑	01484	宮城野区福田町一丁目10－25	年号不明ア
鶴巻熊野神社板碑	01485	宮城野区鶴巻一丁目9－6	年号不明バーン
福室庚板碑	01486	宮城野区福室字庚1－3	年号不明キリーク
八鍬八幡神社板碑	01487	宮城野区高砂二丁目18－5	年号不明キリーク
出花愛宕神社板碑群	01488	宮城野区出花二丁目243	永仁3年(1295)キリーク　他5基
出花一丁目A板碑群	01489	宮城野区出花一丁目5－1	正応6年(1293)三尊碑　他1基
出花一丁目B板碑群	01490	宮城野区出花一丁目152	年号不明キリーク

遺　跡　名	遺跡番号	所　　在　　地	概　　要
中野曲田板碑	01491	宮城野区中野字曲田56	文和(1352～1356)バン
耳取観音堂板碑	01492	宮城野区蒲生字竹ノ内31－1	年号不明アク
岡田神明社板碑群	01493	宮城野区岡田字寺袋浦47－1	年号不明ア　他2基
福室住吉神社板碑群	01494	宮城野区福室字平柳82	乾元2年(1303)アークー　他1基
六丁の目太子堂板碑	01495	若林区六丁の目仲町14－10	年号不明アク
六丁の目北町板碑	01496	若林区六丁の目北町7－1	年号不明バン
波分神社板碑群	01497	若林区霞目二丁目15－37	年号不明三尊碑　他1基
御蔵堀板碑	01498	若林区長喜城字御蔵堀18－3	永享5年(1443)三尊碑
荒井堀口板碑	01499	若林区荒井字堀口73	年号不明タラーク
荒井矢取板碑	01500	若林区荒井字矢取12	年号不明ア
神屋敷大日堂板碑群	01501	若林区荒井字神屋敷116－1	年号不明バク　他1基
少林神社板碑群	01502	若林区南小泉一丁目8－28	年号不明サ　他2基
荒浜石場板碑群	01503	若林区荒浜字石場8	年号不明タラーク　他3基
荒浜北丁板碑群	01504	若林区荒浜字北丁4	元徳元年(1329)ア　他1基
荒浜浄土寺板碑	01505	若林区荒浜字西10	年号不明サク
上飯田三丁目板碑	01506	若林区上飯田三丁目12－1	元応(1319～1321)キリーク
下飯田薬王寺板碑	01507	若林区下飯田字屋敷17	正安元年(1299)ア
岩切三所北A板碑	01508	宮城野区岩切字三所北87－1	正安4年(1302)アン
岩切三所北B板碑	01509	宮城野区岩切字三所北42－21	年号不明キリーク
羽黒前板碑群	01510	宮城野区岩切字羽黒前	正応2年(1289)阿弥陀三尊碑　他16基
延元2年板碑	01513	青葉区八幡5丁目413	延元2年(1337)ア
郡山五丁目A板碑	01514	太白区郡山五丁目139－1	元徳3年(1331)ア
郡山五丁目B板碑	01515	太白区郡山五丁目136－2	正和2年(1313)キリーク
郡山七丁目A板碑	01516	太白区郡山七丁目75－1	年号不明キリーク
郡山七丁目B板碑	01517	太白区郡山七丁目131	年号不明バン
郡山七丁目C板碑	01518	太白区郡山七丁目134－1	建武3年(1336)阿弥陀三尊碑　他1基
富沢宮崎板碑	01519	太白区富沢字宮崎25－3	年号不明バン
鍛冶屋敷板碑	01520	太白区富沢字鍛冶屋敷16－1	文永11年(1274)バン
富田南ノ西板碑群	01521	太白区富田字南ノ西18－1	年号不明ア　他1基
賀沢板碑群	16053	太白区秋保町長袋字賀沢	元亨2年(1322)三尊碑　他5基
清水久保板碑	16054	太白区秋保町長袋字清水久保	年号不明三尊碑
洞窟堂板碑群	16055	太白区秋保町湯元字枇杷原	年号不明ア　他3基

5．旧石器の森整備事業（富沢遺跡保存館・愛称「地底の森ミュージアム」）

今年度は本事業の終了年度にあたり、平成７年度からの継続工事として、「氷河期の森」の外構造成工事と植栽工事を施工した。外構造成工事は８月、植栽工事は10月に完成した。また、地下の樹木等遺構群の保存処理については、追加処理の必要が生じたため、９～10月に実施した。10月、全ての工事が完成し、11月１日には開館記念式が行われ、翌２日に開館、一般市民に開放された。市民には大好評で、３月31日までに３万４千人もの入館者があった。

開館後、館内外の案内表示や結露など、いくつかの改善すべき点が生じ、平成９年１月から３月まで追加工事を行った。

〔建築関係〕

(1)　車イス使用者に対応するトイレ背もたれ（１階ロビー・駐車場）

(2)　車イス使用者用駐車場表示板・車止

(3)　エントランスドア修繕

(4)　１階ロビー結露受設置　他６件

〔電気関係〕

監視カメラ増設（エントランスホール）　他２件

〔エレベーター関係〕

結露対策改造（換気扇新設など）　他２件

〔展示関係〕

地下展示室映像装置改造（プロジェクター遮光など）　２件

〔案内表示関係〕

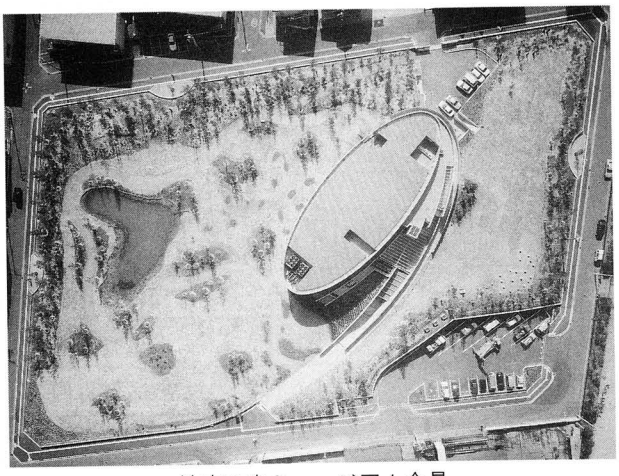
(1)　道路案内表示板

(2)　地下鉄駅出入口案内板、他館内外案内表示　６件

〔保存処理関係〕

冬期間に入り乾燥した外気が入口より吹き込むことなどから、地下展示室の湿度が下がり、樹木・土壌ともに環境変化に対応しきれず、収縮、ひび割れの兆候が認められたことから、緊急に追加処理を実施した。

氷河期の森



地底の森ミュージアム全景

Ⅳ　指定文化財及び登録文化財一覧

1《国指定文化財》

番号	名　　称	員数	所　在　地	所有者（管理者）	指定年月日
有形文化財／建造物					
1	国宝　大崎八幡神社社殿　附　棟札１枚	１棟	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡神社	M36. 4.15
2	大崎八幡神社長床	１棟	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡神社	S41. 6.11
3	陸奥国分寺薬師堂　附　厨子１基・棟札１枚	１棟	若林区木ノ下三丁目8-1	陸奥国分寺	M36. 4.15
4	東照宮　本殿　唐門　透塀　鳥居　随身門 附　厨子１基・棟札１枚・石灯籠34基	５棟	青葉区東照宮一丁目6-1	東照宮	S28. 3.31
有形文化財／彫刻					
5	木造釈迦如来立像	１軀	青葉区八幡四丁目8-32	龍宝寺	M36. 4. 1
有形文化財／工芸品					
6	太刀	１口	青葉区川内亀岡町62	亀岡八幡神社	T 3. 4. 1
7	小紋染胴服	１領	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S53. 6.15
8	黒漆五枚胴具足　兜・小具足付（伊達政宗所用）附　黒羅紗地裾緋羅紗山形文陣羽織１領 旗　１旒	１領	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S54. 6. 6
9	銀伊予札白糸威胴丸具足　兜・小具足付	１領	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S54. 6. 6
10	帯（三沢初子所用）　附　総鹿子裂２枚 入日記（正徳２年４月）１通	12条	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	H 3. 6.21
有形文化財／書跡					
11	国宝　類聚国史巻第二十五	１巻	青葉区川内1-1	国（東北大学）	S27.11.22
12	国宝　史記（孝文本紀第十）	１巻	青葉区川内1-1	国（東北大学）	S27.11.22
有形文化財／考古資料					
13	埴輪甲 埴輪家残闕 埴輪円筒	２箇 １箇 １箇	青葉区片平二丁目1-1	国（東北大学）	S34. 6.27
14	陸前国沼津貝塚出土品	一括	青葉区片平二丁目1-1	国（東北大学）	S38. 7. 1
有形文化財／歴史資料					
15	慶長遣欧使節関係資料	一括	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S41. 6.11
16	坤輿万国全図（版本）　附　坤輿萬国全図（着色）	６幅	宮城野区榴ヶ岡5	宮城県（図書館）	H 2. 6.29
無形民俗文化財					
17	秋保の田植踊	太白区秋保町湯元 太白区秋保町長袋 太白区秋保町馬場		湯元の田植踊保存会 長袋の田植踊保存会 馬場の田植踊保存会	S51. 5. 4
記念物／史跡					
18	陸奥国分寺跡	若林区木ノ下二丁目，三丁目		仙台市	T11.10.12
19	陸奥国分尼寺跡	若林区白萩町		仙台市	S23.12.18
20	林子平墓	青葉区子平町19-5		（仙台市）	S17. 7.21
21	遠見塚古墳	若林区遠見塚一丁目ほか		仙台市	S43.11. 8
22	岩切城跡	宮城野区岩切字入山ほか		仙台市 利府町	S57. 8.23
記念物／名勝					
23	秋保大滝	太白区秋保町馬場字大滝地内		仙台市	S17. 3. 7
24	磐司	太白区秋保町馬場字岳山地内		仙台市 農水省（仙台営林署）	S20. 2.22
記念物／天然記念物					
25	苦竹のイチョウ	宮城野区銀杏町一丁目		永野ちとせ（仙台市）	T15.10.20
26	朝鮮ウメ	若林区古城二丁目		法務省（宮城刑務所）	S17. 9.19

番号	名　　称	員数	所　在　地	所有者（管理者）	指定年月日
27	青葉山	青葉区荒巻字青葉12番地の内		文部省（東北大学）	S47. 7.11
28	姉滝	太白区秋保町馬場字岳山		農水省（仙台営林署）	S 9. 8. 9
29	東昌寺のマルミガヤ	青葉区青葉町8-1		東昌寺	H 7. 3.20

2《県指定文化財》

番号	名　　称	員数	所　在　地	所有者（管理者）	指定年月日
有形文化財／建造物					
1	白山神社本殿	1棟	若林区木ノ下三丁目9-1	白山神社	S30. 3.25
2	諏訪神社本殿　附　棟札12枚	1棟	青葉区上愛子字宮下40	諏訪神社	S38. 7. 2
3	東照宮手水舎　附　花崗岩造水盤	1棟	青葉区東照宮一丁目6-1	東照宮	S39. 9. 4
4	賀茂神社本殿　附　棟札２枚	2棟	泉区古内字糺1	賀茂神社	S39. 9. 4
5	落合観音堂　附　棟札１枚	1棟	太白区四郎丸字落合60	光西寺	S44. 8.29
6	大崎八幡神社石鳥居	1基	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡神社	S45.10.30
7	亀岡八幡神社石鳥居　附　鳥居額	1基	青葉区川内亀岡町62	亀岡八幡神社	S45.10.30
8	宮城県知事公館正門（旧仙台城門）	1棟	青葉区広瀬町5-43	宮城県	S46.11. 9
9	陸奥国分寺薬師堂仁王門	1棟	若林区木ノ下三丁目8-1	陸奥国分寺	S50. 4.30
10	旧仙台城板倉	1棟	宮城野区岩切三所北16	日野正一	S53. 5. 2
有形文化財／絵画					
11	松島五大堂図	1点	青葉区川内元支倉34-1	宮城県（美術館）	S48. 1.16
12	松島図	1点	青葉区川内元支倉34-1	宮城県（美術館）	S48. 1.16
13	宮城県庁門前図	1点	青葉区川内元支倉34-1	宮城県（美術館）	S48. 1.16
14	清海曼荼羅図　附　浄土清海曼荼羅略記袋中著	1幅	若林区新寺三丁目10-12	成覚寺	S49. 4.30
15	仙台城本丸大広間障壁画扇面図	2双	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	H 5.12.24
有形文化財／彫刻					
16	木造十二神将立像	12軀	若林区木ノ下二丁目8-28	陸奥国分寺	S34. 8.31
17	木造阿弥陀如来立像	1軀	泉区福岡字阿弥陀前23	早坂忠治	S40. 5.18
18	木造聖観音像	1軀	若林区新寺三丁目10-12	成覚寺	S49. 4.30
19	木造不動明王立像	1軀	若林区木ノ下二丁目8-28	陸奥国分寺	S50. 4.30
20	木造毘沙門天立像	1軀	若林区木ノ下二丁目8-28	陸奥国分寺	S50. 4.30
21	木造十一面観音立像	1軀	泉区高森三丁目4-109	菊谷美津子	S51. 3.29
22	木造阿弥陀如来立像	1軀	若林区新寺三丁目5-3	阿弥陀寺	S55. 5.30
有形文化財／工芸品					
23	薙刀	1口	宮城野区小田原一丁目5-15	本郷栄一郎	S34. 8.31
24	太刀	1口	太白区桜木町32-17	中川　高	S34. 8.31
25	刀	1口	太白区根岸町3-10	大竹誠一	S34. 8.31
26	刀	1口	青葉区大町二丁目9-13-704	佐藤太志	S34. 8.31
27	刀	1口	太白区桜木町32-17	中川　高	S34. 8.31
28	短刀	1口	太白区根岸町3-10	大竹誠一	S34. 8.31
29	銅鐘	1口	泉区山の寺二丁目3-1	洞雲寺	S37. 6.28
30	銅鐘	1口	青葉区霊屋下23-5	瑞鳳寺	S37. 6.28
無形文化財					
31	精好仙台平技術	太白区根岸町15-5		甲田綏郎	S51. 3.29

番号	名　　称	員数	所　在　地	所有者（管理者）	指定年月日
無形民俗文化財					
32	愛子の田植踊		青葉区下愛子	愛子の田植踊保存会	S35. 4.23
33	大倉の役人田植踊		青葉区大倉	大倉役人田植踊保存会	S35. 4.23
34	新川の田植踊		青葉区新川	新川の田植踊保存会	S35. 4.23
35	芋沢の田植踊		青葉区芋沢	芋沢の田植踊保存会	S35. 4.23
36	下倉の田植踊		青葉区大倉	下倉の田植踊保存会	S46. 8. 3
37	大崎八幡神社の能神楽		青葉区八幡	大崎八幡神社の能神楽保存会	S47.10.11
38	野口鹿踊		太白区秋保町馬場	野口鹿踊保存会	S47.10.11
39	川前鹿踊・川前剣舞		青葉区芋沢	川前鹿踊・川前剣舞保存会	S48.11. 6
40	福岡の鹿踊・剣舞		泉区福岡	福岡の鹿踊・剣舞保存会	H 3. 8.30
41	滝原の頭拝		太白区秋保町馬場	滝原の頭拝保存会	H 3. 8.30

3《市指定文化財》

番号	名　　称	員数	所　在　地	所有者（管理者）	指定年月日
有形文化財／建造物					
1	善応寺開山堂	1棟	宮城野区燕沢二丁目3-1	善応寺	S43. 2.15
2	旧第四連隊兵舎	1棟	宮城野区五輪一丁目3-7	仙台市	S53. 6.16
3	旧伊達邸	1棟	太白区茂庭字人来田西143-3	仙台市	S58.12. 1
4	大年寺惣門	1棟	太白区茂ヶ崎四丁目	（仙台市）	S60. 9. 4
5	成覚寺山門（旧浄眼院殿霊屋門）	1棟	若林区新寺三丁目10-12	成覚寺	S61.12.20
6	荘厳寺山門	1棟	青葉区新坂町12-1	荘厳寺	S61.12.20
7	輪王寺山門	1棟	青葉区北山一丁目6番街区	輪王寺	S61.12.20
8	大満寺虚空蔵堂　附　厨子1基	1棟	太白区向山四丁目17-1	大満寺	S62. 3.30
9	大願寺山門（旧万寿院殿霊屋門）	1棟	青葉区新坂町7-1	大願寺	S62. 3.30
10	泰心院山門（旧仙台藩藩校養賢堂正門）	1棟	若林区南鍛冶町100	泰心院	S62. 3.30
11	宇那禰神社本殿　附　棟札5枚	1棟	青葉区芋沢字明神12	宇那禰神社	S47.12.27
12	臨済院地内弁財天堂並びに堂地	1棟	青葉区臨済院	千田定雄ほか	S62. 9.11
13	小滝沢橋	1基	太白区秋保町馬場字駅	仙台市	S58. 8. 1
14	旧熊谷家住宅	1棟	泉区福岡字岳山9-5	仙台市	S61. 4. 1
15	石垣家住宅　附　土蔵（米蔵）1棟	1棟	宮城野区福田町一丁目15-1	仙台市	H 6. 3.29
16	愛宕神社本殿・拝殿	2棟	太白区向山四丁目37番地	愛宕神社	H 8. 1.30
17	毘沙門堂唐門	1棟	若林区荒町206番地	満福寺	H 8. 1.30
有形文化財／絵画					
18	紙本著色伊達政宗画像（狩野探幽筆）	1幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S44. 7.31
19	菊絵和歌屏風	2隻	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S51. 7. 1
20	躑躅ヶ岡花見図屏風	6曲半双	青葉区川内三の丸跡	佐々木美知子 大平千枝子	S51. 7. 1
21	菅井梅関水亭午翠図	1幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S51. 7. 1
22	仙台城旧本丸及二ノ丸御殿障壁画 紙本著色葵図（2曲屏風） 紙本金地著色花木図 紙本金地著色松に山鳥図（東東洋筆）	 1双 6面 4面	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S60. 9. 4

番号	名　　称	員数	所　在　地	所有者（管理者）	指定年月日
23	仙台藩歴代藩主及夫人肖像画	31幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S60．9．4
24	絹本著色霊昭女、牡丹、芙蓉図 （伊達綱宗筆）	3幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S60．9．4
25	紙本著色河図之図（東東洋筆）	1幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S60．9．4
26	銅板油彩悲しみのマリア像	1面	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S60．9．4
27	瀟湘八景図（雪村周継筆）	6幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	H 7．3.23
28	大年寺山真景図（伝高久靄厓筆）	1面	青葉区川内三の丸跡	佐々木美知子 大平千枝子	H 7．3.23
有形文化財／彫刻					
29	木造釈迦如来坐像	1軀	青葉区北山一丁目14-1	輪王寺	S51．7．1
30	木造釈迦如来立像	1軀	青葉区茂庭字綱木裏山4	大梅寺	H 2．3.19
31	木造毘沙門天立像	1軀	青葉区茂庭字綱木裏山4	大梅寺	H 2．3.19
32	木造安国上人坐像	1軀	若林区土樋一丁目11-16	真福寺	H 2．3.19
33	宝冠釈迦如来坐像	1軀	青葉区国見一丁目15-1	壽徳寺	H 2．3.19
34	木造雲居希膺坐像	1軀	太白区茂庭字綱木裏山4	大梅寺	H 9．3.25
35	木造大元帥明王立像　厨子入	1軀	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡神社	H 9．3.25
有形文化財／工芸品					
36	銅造薬師十二神将像掛額	1面	若林区木ノ下三丁目8-1	陸奥国分寺	S51．7．1
37	梵鐘	1口	太白区向山四丁目4-1	大満寺	S52．3．1
38	仙台藩歴代藩主所用具足	11領	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S60．9．4
39	服飾類　伊達政宗所用 白綾地竜胆立涌浮模様狩衣 白絹地小袖 藍平絹地直垂 紫羅背板地五色水玉模様陣羽織 表袴 大口袴 錦織唐草文竹に雀紋入野袴 白綾地鶴印金帯	 1具 1領 1領 1領 1腰 1腰 1腰 1条	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S60．9．4
40	孔雀羽根織込陣羽織　伊達重村所用	1領	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S60．9．4
41	茶杓　仙台藩歴代藩主作 伊達政宗作2筒　伊達忠宗作2筒 伊達綱宗作6筒　伊達綱村作7筒 伊達吉村作36筒　仙台藩主作7筒 （以上茶杓簞笥入） 伊達忠宗作1筒	61筒	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S60．9．4
42	仙台城旧本丸御殿金具 魚々子地菊桐紋釘隠 魚々子地唐草紋釘隠	2筒	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S60．9．4
43	花鳥山水孔雀羽雪薄紋散蒔絵十三弦琴 元禄貳己巳年石村近江守忠貞二月 吉日の銘がある 附　黒漆松竹梅鶴亀蒔絵琴箱　1合	1面	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S60．9．4
有形文化財／書跡					
44	雲居禅師墨跡三幅対	3幅	青葉区茂庭字綱木裏山4	大梅寺	S51．7．1
有形文化財／古文書					
45	印章　仙台藩歴代藩主所用	227 顆	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S60．9．4
46	伊達治家記録（仙台市博物館本）	696 冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S60．9．4
47	伊達世臣家譜及続編（仙台市博物館本）	268 冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S60．9．4
48	伊達出自正統世次考（仙台市博物館本） 伊達出自正統世次考首巻　1冊 伊達出自世次考　9巻9冊 伊達正統世次考　10巻14冊 伊達出自正統世次考系図　1冊 附　御代々考考證　遊佐好生筆10冊	25冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S60．9．4

番号	名　　称	員数	所　在　地	所有者（管理者）	指定年月日
49	奥州仙台領絵図 「此御絵図者，正保年中被指上候御国絵図，元祿十年従公儀御拝借被成，御写被成候御絵図を清書被仰付候御絵図也」の裏書きがある	1幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S60．9．4
50	林子平自筆写本絵図類　附　六無斎遺詠　1冊	8枚	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S60．9．4
51	支倉家文書	一括	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S60．9．4
有形文化財／考古資料					
52	伊達政宗墓所出土品 糸巻太刀刀身1口・糸巻太刀拵1腰・黒漆葛蒔絵文箱1合・青龍付文鎮（文箱内容品）1点・墨（文箱内容品）1挺・黒漆白梅蒔絵箱1合・梨地菊蒔絵箱1合・黒漆鉄線蒔絵香合1合・梨地梅笹蒔絵硯箱1合・筆入（硯箱内容品）1点・墨（硯箱内容品）1挺・硯（硯箱内容品）1面・水滴（硯箱内容品）1点・梨地煙管箱1合・煙管羅宇（煙管箱内容品）2点・梨地菊蒔絵印籠1具・皮袋1点・慶長1分金（皮袋内容品）3枚・携帯用磁石（皮袋内容品）1点・金製ブローチ（皮袋内容品）1点・練玉（皮袋緒締）1点・銀製装飾品1点・円鏡1点・毛抜2点・雲母製菜板5枚・葵紋金製菜板1枚・金具一括・残欠類一括	一括	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S60．9．4
53	皮袋形土器 上ノ原遺跡出土	1箇	仙台市青葉区国分町三丁目7-1	仙台市	H 6．3.29
54	伊古田遺跡出土土偶	4箇	仙台市青葉区国分町三丁目7-1	仙台市	H 6．3.29
55	戸ノ内遺跡方形周溝墓出土土器	2箇	仙台市青葉区国分町三丁目7-1	仙台市	H 6．3.29
有形文化財／歴史資料					
56	渾天儀	1個	青葉区桜ヶ岡公園1-1	仙台市（天文台）	S45．2.23
57	象限儀	1個	青葉区桜ヶ岡公園1-1	仙台市（天文台）	S45．2.23
58	天球儀	2個	青葉区桜ヶ岡公園1-1	仙台市（天文台）	S45．2.23
59	塵芥集（村田本）	1冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S51．7．1
60	晴宗公采地下賜録	2冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S51．7．1
61	芭蕉句碑	1基	若林区木ノ下二丁目70	陸奥国分寺	S51．7．1
62	大淀三千風供養碑	1基	若林区木ノ下二丁目70	陸奥国分寺	S51．7．1
63	芭蕉句碑	1基	宮城野区榴ヶ岡23	榴岡天満宮	S52．3．1
64	原町苦竹の道知るべ石	1基	宮城野区原町三丁目	仙台市	S52．3．1
65	澱不動尊文永十年板碑	1基	青葉区広瀬町8-1	澱町むつみ会	H 6．3.29
有形民俗文化財					
66	上前十三塚	13基	太白区坪沼字上前43番地のうち1,425㎡の土地を含む	小池政次郎	H 2．3.19
67	源頼政鵺退治図絵馬	1面	太白区向山四丁目17-1	愛宕神社	H 4．7．7
68	牛若丸剣道修行図絵馬	1面	太白区向山四丁目17-1	愛宕神社	H 4．7．7
69	中村景貞乗馬図絵馬	1面	太白区四郎丸字落合59	光西寺	H 4．7．7
70	曳馬図絵馬	1面	太白区四郎丸字落合59	光西寺	H 4．7．7
71	宇治川先陣図絵馬	1面	太白区四郎丸字落合59	光西寺	H 4．7．7
72	金銅板押出三重塔絵馬	1面	太白区四郎丸字落合59	光西寺	H 4．7．7
無形民俗文化財					
73	馬場愛宕神社神楽	太白区秋保町馬場		馬場愛宕神社神楽保存会	S61．8．1
74	上谷刈の鹿踊・剣舞	泉区古内		上谷刈の鹿踊・剣舞保存会	S39.10.21
75	大沢の田植踊	泉区泉ヶ丘		大沢の田植踊保存会	S62．8．1

番号	名　　称	員数	所　在　地	所有者（管理者）	指定年月日
76	榊流青麻神楽		宮城野区岩切字青麻沢	榊流青麻神楽保存会	H 3.10. 1
77	生出森八幡神楽		太白区茂庭	生出森八幡神楽保存会	H 3.10. 1
史跡					
78	善応寺横穴古墳群		宮城野区燕沢二丁目	善応寺	S43. 2.15
79	三沢初子の墓など		宮城野区榴岡五丁目4	仙台市	S47. 2. 1
80	刀工本郷国包各代の墓所		若林区新寺二丁目7-33	善導寺	S55.10.20
81	経ヶ峯伊達家墓所		青葉区霊屋下	仙台市ほか	S59. 7.21
82	西館跡		青葉区下愛子字館	沢口富雄	S50.12.11
83	郷六城跡		青葉区郷六字庄子	安達久雄ほか	S50.12.11
84	栽松院墓所		泉区根白石字館下	満興寺	S43. 3. 1
85	松森焔硝蔵跡		泉区南光台東二丁目35-8	仙台市	S62. 5. 1
天然記念物					
86	霊屋下セコイヤ類化石林		青葉区米ヶ袋一丁目，三丁目，霊屋下	宮城県	S48. 8. 6
87	大梅寺のヒヨクヒバ		青葉区茂庭字綱木裏山4	大梅寺	S52. 3. 1
88	簪（かんざし）桜		青葉区下愛子字町25-1 青葉区上愛子字上原80	庄子善雄 庄子善吉	S61. 5.30
89	泉ヶ岳のミズバショウほか湿性植物群生地		泉区福岡字岳山	仙台市	S40. 5.12
90	鷲倉神社の神杉（姥杉）		泉区福岡字小山117	鷲倉神社	S60. 4.25
91	賀茂神社のイロハモミジ		泉区古内字糺1	賀茂神社	S60. 4.25
92	賀茂神社のタラヨウ		泉区古内字糺1	賀茂神社	S60. 4.25
93	賀茂神社のアラカシ		泉区古内字糺1	賀茂神社	S60. 4.25

4《市登録文化財》

番号	名　　称	員数	所　在　地	所有者（管理者）	登録年月日
有形文化財／建造物					
1	安藤家住宅	1棟	青葉区宮町二丁目2-2	安藤堯	H 7. 9. 5
2	大滝不動堂	1棟	太白区秋保町	西光寺	H 7. 9. 5
3	釈迦堂	1棟	宮城野区榴岡四丁目11-11	孝勝寺	H 7. 9. 5
4	壽徳寺山門	1棟	青葉区国見一丁目15-1	壽徳寺	H 7. 9. 5
5	松音寺山門	1棟	若林区新寺四丁目6-28	松音寺	H 7. 9. 5
6	稱念寺本堂	1棟	青葉区新坂町10-3	稱念寺	H 7. 9. 5
7	昌繁寺山門，観音堂	2棟	青葉区新坂町13-1	昌繁寺	H 7. 9. 5
8	正楽寺本堂，山門	2棟	若林区新寺二丁目6-35	正楽寺	H 7. 9. 5
9	榴岡天満宮唐門	1棟	宮城野区榴ヶ岡23	榴岡天満宮	H 7. 9. 5
10	仏眼寺本堂	1棟	若林区荒町35	仏眼寺	H 7. 9. 5
11	陸奥国分寺鐘楼	1棟	若林区木ノ下三丁目8	陸奥国分寺	H 7. 9. 5
12	陸奥国分寺準胝観音堂	1棟	若林区木ノ下二丁目4	陸奥国分寺	H 7. 9. 5
13	冷源寺本堂，山門	2棟	若林区成田町125	冷源寺	H 7. 9. 5
14	大崎八幡神社石段	1基	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡神社	H 7. 9. 5
15	亀岡八幡神社石段	1基	青葉区川内亀岡町62	亀岡八幡神社	H 7. 9. 5
16	東照宮石段	2基	青葉区東照宮一丁目6-1	東照宮	H 7. 9. 5
17	仙岳院本堂	1棟	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 8. 3. 5
18	清浄光院本堂	1棟	青葉区宮町五丁目1-11	清浄光院	H 8. 3. 5

番号	名　　称	員数	所　在　地	所有者（管理者）	登録年月日
19	延寿院本堂・地蔵堂	2棟	青葉区宮町五丁目6-18	延寿院	H 8. 3. 5
20	善入院観音堂	1棟	宮城野区原町一丁目1-67	善入院	H 8. 3. 5
21	瑞鳳寺高尾門	1棟	青葉区霊屋下23-5	瑞鳳寺	H 8. 3. 5
22	生出森八幡神社里宮	1棟	太白区茂庭字中ノ瀬西31	生出森八幡神社	H 8. 3. 5
23	北山羽黒神社境内社	1棟	青葉区北山二丁目8-15	羽黒神社	H 8. 3. 5
24	愛宕神社神門	1棟	太白区向山四丁目17-1	愛宕神社	H 8. 3. 5
有形文化財／彫刻					
25	十一面観音菩薩立像	1軀	宮城野区燕沢二丁目3-1	善応寺	H 9. 3.25
26	毘沙門天立像	1軀	宮城野区燕沢二丁目3-1	善応寺	H 9. 3.25
27	阿弥陀如来坐像	1軀	青葉区新坂町13-1	昌繁寺	H 9. 3.25
28	釈迦三尊坐像	3軀	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 9. 3.25
29	阿弥陀如来坐像	1軀	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 9. 3.25
30	薬師三尊十二神将立像	15軀	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 9. 3.25
31	五大明王像	5軀	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 9. 3.25
32	馬頭観音菩薩坐像	1軀	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 9. 3.25
33	宝冠阿弥陀如来坐像	1軀	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 9. 3.25
34	日光・月光菩薩立像	2軀	若林区木ノ下二丁目2-28	陸奥国分寺	H 9. 3.25
35	釈迦如来坐像　付胎内仏1軀，名札1枚	1軀	若林区新寺四丁目7-6	大林寺	H 9. 3.25
無形民俗文化財					
36	木ノ下白山神社丹波神楽	若林区木ノ下		木ノ下白山神社丹波神楽保存会	H 8. 3. 5
37	七郷神社丹波神楽	若林区荒井		七郷神社丹波神楽保存会	H 8. 3. 5
38	仙台東照宮神楽	青葉区東照宮		仙台東照宮神楽保存会	H 8. 3. 5
39	秋保神社神楽	太白区秋保町		秋保神社神楽保存会	H 8. 3. 5
40	通町熊野神社神楽	青葉区通町		通町熊野神社神楽保存会	H 8. 3. 5

文化財課職員録

課　　長　小井川　和　夫

管　理　係

係　　長　千　葉　晴　洋
主　　事　坂　本　和　男
〃　　福　井　健　司
〃　　相　沢　希世美
〃　　昆　野　満美子
〃　　佐　藤　美弥子

仙台市歴史文化事業団派遣

教　　諭　太　田　昭　夫
主　　任　齋　野　裕　彦
主　　事　中　富　　洋

調査第一係

係　　長　田　中　則　和
主　　査　木　村　浩　二
主　　任　佐　藤　　洋
主　　任　金　森　安　孝
教　　諭　小　川　淳　一
主　　任　渡　部　弘　美
文化財教諭　渡　邊　　誠
主　　任　主　浜　光　朗
主　　事　長　島　榮　一
教　　諭　五十嵐　康　洋
〃　　三　塚　　靖
〃　　高　橋　綾　子
主　　事　渡　部　　紀
主　　事　佐　藤　　淳
教　　諭　豊　村　幸　弘

調査第二係

係　　長　結　城　慎　一
主　　査　篠　原　信　彦
主　　任　吉　岡　恭　平
〃　　佐　藤　甲　二
〃　　工　藤　哲　司
主　　事　工　藤　信一郎
主　　事　荒　井　　格
〃　　平　間　亮　輔
教　　諭　赤　澤　靖　章
〃　　竹　田　幸　司
文化財教諭　我　妻　　仁
〃　　伊　藤　孝　行
〃　　根　本　光　一
〃　　本　多　裕　聡

仙台市文化財調査報告書刊行目録

第　1集　天然記念物霊屋下セコイヤ化石林調査報告書（昭和39年４月）
第　2集　仙台城（昭和42年３月）
第　3集　仙台市燕沢善応寺横穴古墳群調査報告書（昭和43年３月）
第　4集　史跡陸奥国分尼寺跡環境整備並びに調査報告書（昭和44年３月）
第　5集　仙台市南小泉法領塚古墳調査報告書（昭和47年８月）
第　6集　仙台市荒巻五本松窯跡発掘調査報告書（昭和48年10月）
第　7集　仙台市富沢裏町古墳発掘調査報告書（昭和49年３月）
第　8集　仙台市向山愛宕山横穴群発掘調査報告書（昭和49年５月）
第　9集　仙台市根岸町宗禅寺横穴群発掘調査報告書（昭和51年３月）
第 10集　仙台市中田町安久東遺跡発掘調査概報（昭和51年３月）
第 11集　史跡遠見塚古墳環境整備予備調査概報（昭和51年３月）
第 12集　史跡遠見塚古墳環境整備第二次予備調査概報（昭和52年３月）
第 13集　南小泉遺跡－範囲確認調査報告書－（昭和53年３月）
第 14集　栗遺跡発掘調査報告書（昭和54年３月）
第 15集　史跡遠見塚古墳昭和53年度環境整備予備調査概報（昭和54年３月）
第 16集　六反田遺跡発掘調査（第２・３次）のあらまし（昭和54年３月）
第 17集　北屋敷遺跡（昭和54年３月）
第 18集　桝江遺跡発掘調査報告書（昭和55年３月）
第 19集　仙台市地下鉄関係分布調査報告書（昭和55年３月）
第 20集　史跡遠見塚古墳昭和54年度環境整備予備調査概報（昭和55年３月）
第 21集　仙台市開発関係遺跡調査報告Ⅰ（昭和55年３月）
第 22集　経ヶ峰（昭和55年３月）
第 23集　年報１（昭和55年３月）
第 24集　今泉城跡発掘調査報告書（昭和55年８月）
第 25集　三神峯遺跡発掘調査報告書（昭和55年12月）
第 26集　史跡遠見塚古墳昭和55年度環境整備予備調査概報（昭和56年３月）
第 27集　史跡陸奥国分寺跡史跡昭和55年度発掘調査概報（昭和56年３月）
第 28集　年報２（昭和56年３月）
第 29集　郡山遺跡Ⅰ－昭和55年度発掘調査概報（昭和56年３月）

第 30集　山田上ノ台遺跡発掘調査概報（昭和56年３月）
第 31集　仙台市開発関係遺跡調査報告Ⅱ（昭和56年３月）
第 32集　鴻ノ巣遺跡発掘調査報告書（昭和56年３月）
第 33集　山口遺跡発掘調査報告書（昭和56年３月）
第 34集　六反田遺跡発掘調査報告書（昭和56年12月）
第 35集　南小泉遺跡－都市計画街路建設工事関係第１次調査報告（昭和57年３月）
第 36集　北前遺跡発掘調査報告書（昭和57年３月）
第 37集　仙台平野の遺跡群Ⅰ－昭和56年度発掘調査報告書－（昭和57年３月）
第 38集　郡山遺跡Ⅱ－昭和56年度発掘調査概報－（昭和57年３月）
第 39集　燕沢遺跡発掘調査報告書（昭和57年３月）
第 40集　仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅰ（昭和57年３月）
第 41集　年報３（昭和57年３月）
第 42集　郡山遺跡－宅地造成に伴う緊急発掘調査－（昭和57年３月）
第 43集　栗遺跡（昭和57年８月）
第 44集　鴻ノ巣遺跡発掘調査報告書（昭和57年12月）
第 45集　茂庭－茂庭住宅団地造成工事地内遺跡発掘調査報告書－（昭和58年３月）
第 46集　郡山遺跡Ⅲ－昭和57年度発掘調査概報－（昭和58年３月）
第 47集　仙台平野の遺跡群Ⅱ－昭和57年度発掘調査報告書－（昭和58年３月）
第 48集　史跡遠見塚古墳昭和57年度環境整備予備調査概報（昭和58年３月）
第 49集　仙台市文化財分布調査報告Ⅰ（昭和58年３月）
第 50集　岩切畑中遺跡発掘調査報告書（昭和58年３月）
第 51集　仙台市文化財分布地図（昭和58年３月）
第 52集　南小泉遺跡－都市計画街路建設工事関係第２次調査報告（昭和58年３月）
第 53集　中田畑中遺跡発掘調査報告書（昭和58年３月）
第 54集　神明社窯跡発掘調査報告書（昭和58年３月）
第 55集　南小泉遺跡－青葉女子学園移転新営工事地内調査報告（昭和58年３月）
第 56集　仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅱ（昭和58年３月）
第 57集　年報４（昭和58年３月）
第 58集　今泉城跡（昭和58年３月）
第 59集　下ノ内浦遺跡（昭和58年３月）
第 60集　南小泉遺跡－倉庫建築に伴う緊急発掘調査報告書－（昭和58年３月）
第 61集　山口遺跡Ⅱ－仙台市体育館建設予定地－（昭和59年２月）
第 62集　燕沢遺跡（昭和59年３月）
第 63集　史跡陸奥国分寺跡昭和58年度発掘調査概報（昭和59年３月）
第 64集　郡山遺跡Ⅳ－昭和58年度発掘調査概報－（昭和59年３月）
第 65集　仙台平野の遺跡群Ⅲ－昭和58年度発掘調査報告書－（昭和59年３月）
第 66集　年報５（昭和59年３月）
第 67集　富田水田遺跡－第１冊－泉崎前地区（昭和59年３月）
第 68集　南小泉遺跡－都市計画街路建設工事関係第３次調査報告（昭和59年３月）
第 69集　仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅲ（昭和59年３月）
第 70集　戸ノ内遺跡発掘調査報告書（昭和59年３月）
第 71集　後河原遺跡（昭和59年３月）
第 72集　六反田遺跡Ⅱ（昭和59年３月）
第 73集　仙台市文化財分布調査報告書Ⅱ（昭和59年３月）
第 74集　郡山遺跡Ⅴ－昭和59年度発掘調査概報－（昭和60年３月）
第 75集　仙台平野の遺跡群Ⅳ－昭和59年度発掘調査報告書－（昭和60年３月）
第 76集　仙台城三ノ丸跡発掘調査報告書（昭和60年３月）
第 77集　山田上ノ台遺跡－昭和59年度発掘調査報告書－（昭和60年３月）
第 78集　中田畑中遺跡－第２次発掘調査報告書－（昭和60年３月）
第 79集　欠ノ上Ⅰ遺跡発掘調査報告書（昭和60年３月）
第 80集　南小泉遺跡－第12次発掘調査報告書－（昭和60年３月）
第 81集　南小泉遺跡－第13次発掘調査報告書－（昭和60年３月）
第 82集　仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅳ（昭和60年３月）
第 83集　年報６（昭和60年３月）
第 84集　仙台市文化財分布調査報告書Ⅲ（昭和60年３月）
第 85集　宮城県仙台市愛宕山装飾横穴古墳発掘調査報告書（昭和60年８月）
第 86集　郡山遺跡Ⅵ－昭和60年度発掘調査概報－（昭和61年３月）
第 87集　仙台平野の遺跡群Ⅴ－昭和60年度発掘調査報告書－（昭和61年３月）
第 88集　上野遺跡発掘調査報告書（昭和61年３月）
第 89集　仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅴ（昭和61年３月）
第 90集　若林城跡－平安時代の集落跡－（昭和61年３月）
第 91集　東北電力鉄塔関係遺跡調査報告書（昭和61年３月）
第 92集　五城中北窯跡発掘調査報告書（昭和61年３月）

第 93集　仙台市文化財分布調査報告Ⅳ（昭和61年３月）
第 94集　年報７（昭和61年３月）
第 95集　柳生（昭和62年３月）
第 96集　郡山遺跡Ⅶ－昭和61年度発掘調査概報－（昭和62年３月）
第 97集　仙台平野の遺跡群Ⅵ－昭和61年度発掘調査報告書－（昭和62年３月）
第 98集　富沢遺跡（昭和62年３月）
第 99集　五本松窯跡発掘調査報告書（昭和62年３月）
第100集　山田上ノ台発掘調査報告書（昭和62年３月）
第101集　仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅵ（昭和62年３月）
第102集　六反田遺跡発掘調査報告書（昭和62年３月）
第103集　元袋Ⅲ遺跡発掘調査報告書（昭和62年３月）
第104集　富沢遺跡－東北地方建設局長町宿舎建設工事に伴う発掘調査報告書－（昭和62年３月）
第105集　北前遺跡発掘調査報告書（昭和62年３月）
第106集　仙台市文化財分布調査報告書Ⅴ（昭和62年３月）
第107集　年報８（昭和62年３月）
第108集　春日社古墳・鳥居塚古墳発掘調査報告書（昭和62年８月）
第109集　南小泉遺跡－第14次発掘調査報告書－（昭和62年11月）
第110集　郡山遺跡Ⅷ－昭和62年度発掘調査概報－（昭和63年３月）
第111集　仙台平野の遺跡群Ⅶ－昭和62年度発掘調査報告書－（昭和63年３月）
第112集　東光寺遺跡発掘調査報告書（昭和63年３月）
第113集　富沢遺跡第24次調査報告書（昭和63年３月）
第114集　富沢遺跡第28次調査報告書（昭和63年３月）
第115集　下ノ内浦遺跡発掘調査報告書（昭和63年３月）
第116集　燕沢遺跡（昭和63年３月）
第117集　富沢遺跡第33次発掘調査報告書（昭和63年３月）
第118集　富沢遺跡第34次発掘調査報告書（昭和63年３月）
第119集　泉崎浦遺跡発掘調査報告書（昭和63年３月）
第120集　錦ヶ丘ニュータウン関連遺跡調査報告書（昭和63年３月）
第121集　仙台市文化財分布調査報告書Ⅵ（昭和63年３月）
第122集　年報９（昭和63年３月）
第123集　鴻ノ巣遺跡（平成元年３月）
第124集　郡山遺跡Ⅸ－昭和63年度発掘調査概報－（平成元年３月）
第125集　仙台平野の遺跡群Ⅷ－昭和63年度発掘調査報告書－（平成元年３月）
第126集　富沢遺跡・泉崎浦遺跡－仙台市高速鉄道関係遺跡発掘調査報告書Ⅰ－（平成元年３月）
第127集　上野遺跡－電力鉄塔関係発掘調査報告書（平成元年３月）
第128集　富沢・泉崎浦・山口遺跡－36～48次・４次・５～８次－（平成元年３月）
第129集　北前遺跡第３次発掘調査報告書（平成元年３月）
第130集　茂ヶ崎横穴墓群（平成元年３月）
第131集　南小泉遺跡－第15次発掘調査報告書－（平成元年３月）
第132集　年報10（平成元年３月）
第133集　郡山遺跡Ⅹ－平成元年度発掘調査概報－（平成２年３月）
第134集　仙台平野の遺跡群Ⅸ－平成元年度発掘調査報告書－（平成２年３月）
第135集　富沢・山口遺跡(2)－富沢遺跡50～56次・山口遺跡10～12次－（平成２年３月）
第136集　下ノ内遺跡－仙台市高速鉄道関係遺跡発掘調査報告書Ⅱ－（平成２年３月）
第137集　茂庭けんとう域・東館跡発掘調査報告書（平成２年３月）
第138集　大野田古墳群発掘調査報告書（平成２年３月）
第139集　赤生津遺跡発掘調査報告書（平成２年３月）
第140集　南小泉遺跡－第16～18次発掘調査報告書（平成２年３月）
第141集　南小泉遺跡－第19次発掘調査報告書（平成２年３月）
第142集　東光寺・青葉山Ａ・富沢遺跡（平成２年３月）
第143集　年報11（平成２年３月）
第144集　仙台城址の自然（平成２年３月）
第145集　郡山遺跡－第84次・85次発掘調査報告書－（平成２年６月）
第146集　郡山遺跡XI－平成２年度発掘調査概報－（平成３年３月）
第147集　仙台平野の遺跡群Ⅹ－平成２年度発掘調査報告書－（平成３年３月）
第148集　鴻ノ巣遺跡第６次調査報告書（平成３年３月）
第149集　富沢遺跡－第30次調査報告書第１分冊－縄文～近世編－（平成３年３月）
第150集　富沢遺跡第35次発掘調査報告書（平成３年３月）
第151集　山口遺跡（平成３年３月）
第152集　富沢遺跡・泉崎浦・山口遺跡(3)（平成３年３月）
第153集　南小泉遺跡第20次発掘調査報告書（平成３年３月）
第154集　燕沢遺跡第４・５・６次発掘調査報告書（平成３年３月）
第155集　年報12（平成３年３月）

第156集　郡山遺跡－65次発掘調査報告書（平成４年３月）
第157集　杉土手・北前遺跡発掘調査報告書（平成４年３月）
第158集　町田遺跡発掘調査報告書（平成４年３月）
第159集　神柵遺跡発掘調査報告書（平成４年３月）
第160集　富沢遺跡30次発掘調査報告書第２分冊－旧石器編－（平成４年３月）
第161集　郡山遺跡XII－平成３年度発掘調査概報－（平成４年３月）
第162集　仙台平野の遺跡群XI－平成３年度発掘調査報告書－（平成４年３月）
第163集　富沢遺跡・泉崎浦・山口遺跡(4)－70次～79次・下ノ内遺跡第５次発掘調査報告書（平成４年３月）
第164集　南小泉遺跡－21次発掘調査報告書（平成４年３月）
第165集　土手内遺跡発掘調査報告書（平成４年３月）
第166集　沼遺跡発掘調査報告書（平成４年３月）
第167集　年報13（平成４年３月）
第168集　大蓮寺窯跡発掘調査報告書（平成５年３月）
第169集　郡山遺跡XIII－平成４年度発掘調査報告書－（平成５年３月）
第170集　仙台平野の遺跡群XII－平成４年度発掘調査報告書－（平成５年３月）
第171集　富沢・泉崎浦・山口遺跡(5)－第78・80～85次発掘調査報告書（平成５年３月）
第172集　富沢・泉崎浦・山口遺跡(6)－第57・58・63・66・69次発掘調査報告書（平成５年３月）
第173集　下ノ内浦遺跡第５次発掘調査報告書（平成５年３月）
第174集　安久東遺跡第３次発掘調査報告書（平成５年３月）
第175集　洞雲寺遺跡発掘調査報告書（平成５年３月）
第176集　年報14（平成５年３月）
第177集　郡山遺跡－第94次発掘調査報告書－（平成６年３月）
第178集　郡山遺跡XIV－平成５年度発掘調査概報－（平成６年３月）
第179集　仙台平野の遺跡群XIII－平成５年度発掘調査報告書－（平成６年３月）
第180集　大倉地区遺跡範囲確認調査報告書（平成６年３月）
第181集　北原街道Ｂ遺跡発掘調査報告書（平成６年３月）
第182集　中田南遺跡発掘調査報告書（平成６年３月）
第183集　仙台東郊条里跡発掘調査報告書（平成６年３月）
第184集　富沢・泉崎浦・山口遺跡(7)－富沢遺跡第87次発掘調査報告書（平成６年３月）
第185集　今泉遺跡第３次発掘調査報告書（平成６年３月）
第186集　昭和北遺跡発掘調査報告書（平成６年３月）
第187集　愛宕山横穴墓群－第３次発掘調査報告書－（平成６年３月）
第188集　元袋遺跡第２次発掘調査報告書（平成６年３月）
第189集　年報15（平成６年３月）
第190集　高柳遺跡調査報告書（平成７年３月）
第191集　下飯田遺跡発掘調査報告書（平成７年３月）
第192集　南小泉遺跡第22・23次発掘調査報告書（平成６年10月）
第193集　伊古田遺跡－仙台市高速鉄道関係遺跡発掘調査報告書III－（平成７年３月）
第194集　郡山遺跡XV－平成６年度発掘調査概報－（平成７年３月）
第195集　仙台平野の遺跡群XIV－平成６年度発掘調査報告書－（平成７年３月）
第196集　南小泉遺跡第25次発掘調査報告書（平成７年３月）
第197集　北目城跡発掘調査報告書（平成７年３月）
第198集　上ノ原山遺跡発掘調査報告書（平成７年３月）
第199集　六反田遺跡－仙台市高速鉄道関係遺跡発掘調査報告書IV－（平成７年３月）
第200集　四郎丸遺跡発掘調査報告書（平成７年３月）
第201集　今泉遺跡第４次発掘調査報告書（平成７年３月）
第202集　下ノ内浦遺跡第５次発掘調査報告書（平成７年３月）
第203集　富沢・泉崎浦・山口遺跡(8)－第88・89次発掘調査報告書－（平成７年３月）
第204集　年報16（平成７年３月）
第205集　野川遺跡発掘調査報告書（平成８年３月）
第206集　中田南遺跡－第２次発掘調査報告書－（平成７年７月）
第207集　仙台市高速鉄道関係遺跡発掘調査報告書Ｖ（平成８年３月）
第208集　富沢・泉崎浦・山口遺跡(9)－第92～94次発掘調査報告書（平成８年３月）
第209集　笹森城跡発掘調査報告書（平成８年３月）
第210集　郡山遺跡XVI－平成７年度発掘調査概報－（平成８年３月）
第211集　仙台平野の遺跡群XV－平成７年度発掘調査報告書－（平成８年３月）
第212集　年報17（平成８年３月）
第213集　中在家南遺跡他発掘調査報告書（平成８年12月）
第214集　養種園遺跡発掘調査報告書（平成９年３月）
第215集　郡山遺跡XVII－平成８年度発掘調査概報－（平成９年３月）
第216集　仙台平野の遺跡群XVI－平成８年度発掘調査報告書－（平成９年３月）
第217集　相ノ原遺跡・大貝中遺跡・川添東遺跡発掘調査報告書（平成９年３月）
第218集　四郎丸館跡－第２次発掘調査報告書－（平成９年３月）

第219集　安久遺跡第３次発掘調査報告書（平成９年３月）
第220集　富沢・泉崎浦・山口遺跡(10)－第86次発掘調査報告書－（平成９年３月）
第221集　富沢・泉崎浦・山口遺跡(11)－第95～99・101次発掘調査報告書－（平成９年３月）
第222集　郡山遺跡－第112次発掘調査報告書－（平成９年３月）
第223集　高屋敷遺跡他発掘調査報告書（平成９年３月）
第224集　年報18（平成９年３月）

仙台市文化財報告書第224集

平成８年度
年　報　18

平成９年３月

発行　仙台市教育委員会
仙台市青葉区国分町３－７－１
仙台市教育委員会文化財課

印刷　株式会社 共新精版印刷
仙台市宮城野区日の出町２－４－２
ＴＥＬ ２３６－７１８１